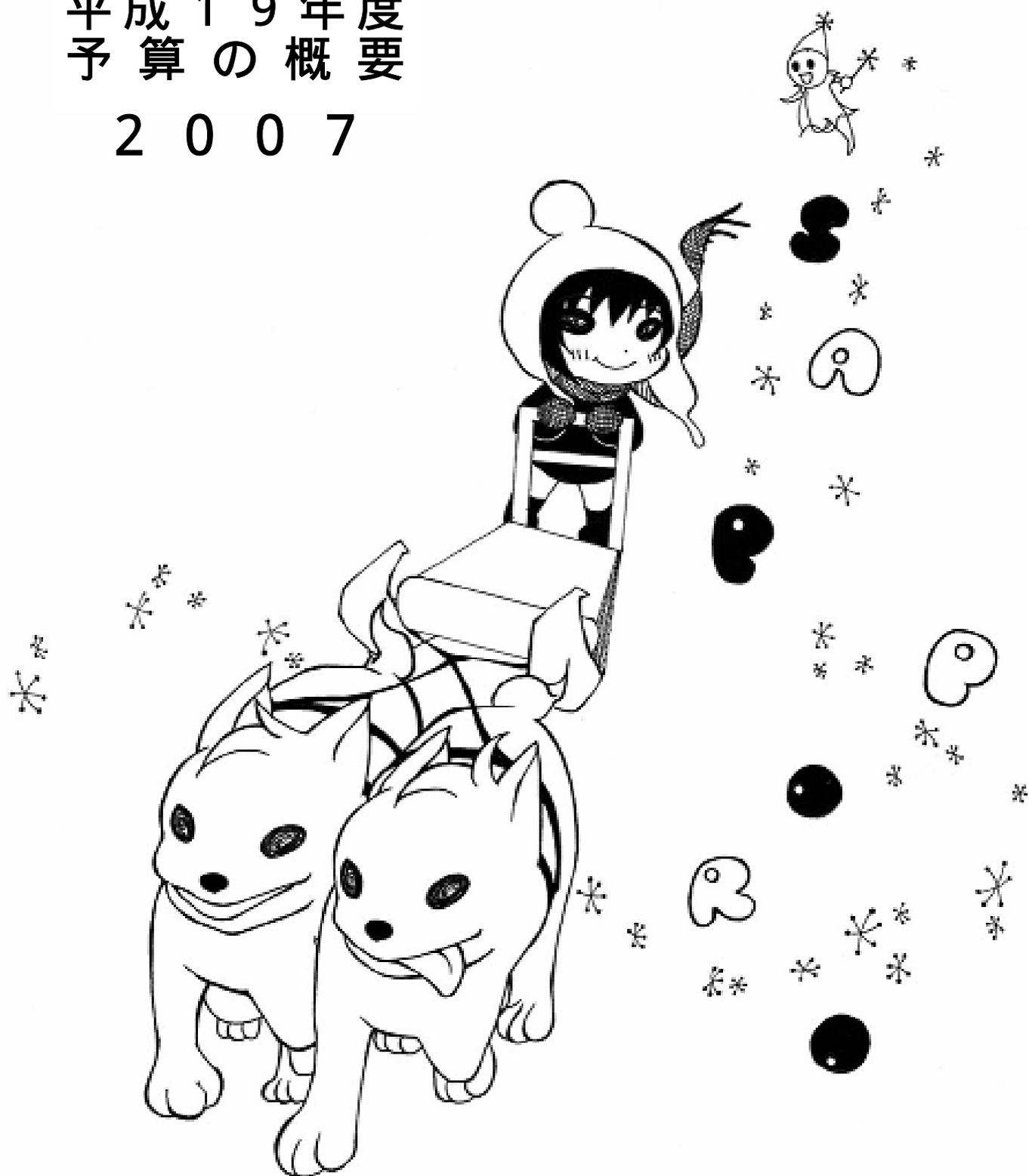


平成19年度 予算の概要

2007



平成19年(2007年)1月25日
札 幌 市

デザインコンセプト

子どもが「さっぽろの未来を駆ける」姿をイメージして、力強く駆ける姿、ふれ合い、協調を表現しました。

この表紙は、「平岸高等学校デザインアートコース」(デザイン・美術
専門コース)の小西綾香さん(1年生)が作成したものです。

19年度予算の編成にあたって

私にとって任期中最後の予算となる、平成19年度の予算案がまとまりましたので皆さんにご報告します。

19年度予算は、4月に市議会議員及び市長選挙を控えていることから、従来からの継続事業や例年実施している事務事業などにかかわる経費、義務的経費を中心とした骨格予算として編成いたしました。

札幌市を取り巻く財政環境としては、基幹となる市税収入に税源移譲による増が見込まれるものの、国・地方を通じた厳しい財政状況を背景とした地方財政全体の見直しなどにより、先々の見通しが依然不透明なものとなっています。また、扶助費や公債費の増加により、19年度は155億円程度の大幅な収支不足が見込まれるなど、極めて厳しい状況のもとで予算編成を行ってまいりました。

このため、予算編成にあたっては、財政構造改革を継続し、事業の選択と集中、行政評価の取組みなどにより更なる経費の節減及び歳入の確保を図るとともに他部局や民間等と連携し、札幌市全体としてより効率的・効果的な事業展開を図ることといたしました。

このような厳しい状況の中でも、私の任期が6月までであることから、新しい体制で編成される肉付予算が成立するまでの間、市政運営に空白が生ずることがないよう、また、子育てに対する支援や、安全・安心な暮らしの確保、教育環境の整備など、札幌の街が元気に健やかに発展していくことができるよう、さまざまな政策課題にしっかりと応えていく予算といたしました。

私は、施政方針の中で、まちづくりの目標を「市民の力みなぎる、文化と誇りあふれる街」と定め、そのために「市民自治が息づくまちづくり」を根本に据えてまいりました。

この4月には「札幌市自治基本条例」が施行されます。この条例の意義を市民の皆さんと共有し、私たち一人ひとりが主体的に、そして個性を生かしながら、それぞれが地域のためにできることを考え、温かさをもって連携・連帯していく、このような「緩やかな連帯」を広げることによって、市民が主役のまちをつくっていきたいと思います。

札幌市長 上田文雄

目 次

予算のポイント	1
予算の全体像	2
一般会計予算の概要	3
主な事業について	
元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ	5
健やかに暮らせる共生の街さっぽろ	7
世界に誇れる環境の街さっぽろ	9
芸術・文化、スポーツを発信する街さっぽろ	11
ゆたかな心と創造性あふれる人を育む街さっぽろ	12
その他の取組み	13
企業会計予算の概要	15
特別会計予算の概要	17
市民一人当たりのサービスと負担	18
財政構造改革の取組状況と収支不足の解消	19
資 料	
各会計予算総括表	21
一般会計款別内訳表	23
各会計主要事業の概要	25
平成 19 年度中完成予定施設	42
市民の皆様からのご意見と札幌市の考え方	44

注 1 この概要は、今後の整理により金額その他について変更することがあります。

注 2 この資料中の金額は、原則として各計数ごとの四捨五入で表示しています。

したがって、文中及び各表中の数値とその内訳の累計値とは一致しない場合があります。

予算のポイント

骨格予算として編成

継続的な事務事業などにかかわる経費や義務的経費を中心とする骨格予算

札幌の街が元気で健やかに発展していくための施策を充実するとともに、新しい体制で編成される肉付予算が成立するまでの間、市政運営に空白を生じないように、さまざまな政策課題にしっかり対応

区分	17年度	18年度	19年度
一般会計	7,935億円	7,840億円	7,756億円
全会計	15,553億円	15,476億円	15,534億円

子育てに対する支援

保育所・認定子ども園・ミニ児童会館の整備、新生児・妊産婦訪問指導の拡大など、誰もが安心して子どもを産み育てることができる環境を整備します。

安全・安心な暮らしの確保

市有建築物の耐震補強、特別高度救助隊の整備、全ての幼稚園・小学校へのAEDの配置、消費生活相談の時間延長など、市民が安心して暮らせる環境を整備します。

教育環境の整備

小・中学校の改築、いじめや不登校に悩む児童生徒への相談体制の強化など、まちの将来を担う子どもたちへの教育環境を整備します。

主要公共事業（道路・街路・河川・公園）は、補助事業及び直轄負担金については見込めるものを全額計上し、単独事業については、肉付予算の成立までの発注に支障が生じないように、対前年比70%を計上

財政構造改革を引き続き推進

事務事業の見直しや業務の委託化を更に進めるとともに新たな取組みを実施

見直し効果額 **69 億円**

< 19年度における新たな取組み >

基金の有効活用

まちづくり推進基金や土地開発基金などの開発系基金の活用、果実運用型基金の元金支消を含めた積極的な活用などにより、財源を確保

《効果額》 **22.5 億円**

広告事業の推進

市のホームページ、公用封筒、動物園の解説看板などを広告媒体として積極的に活用し、財源を確保

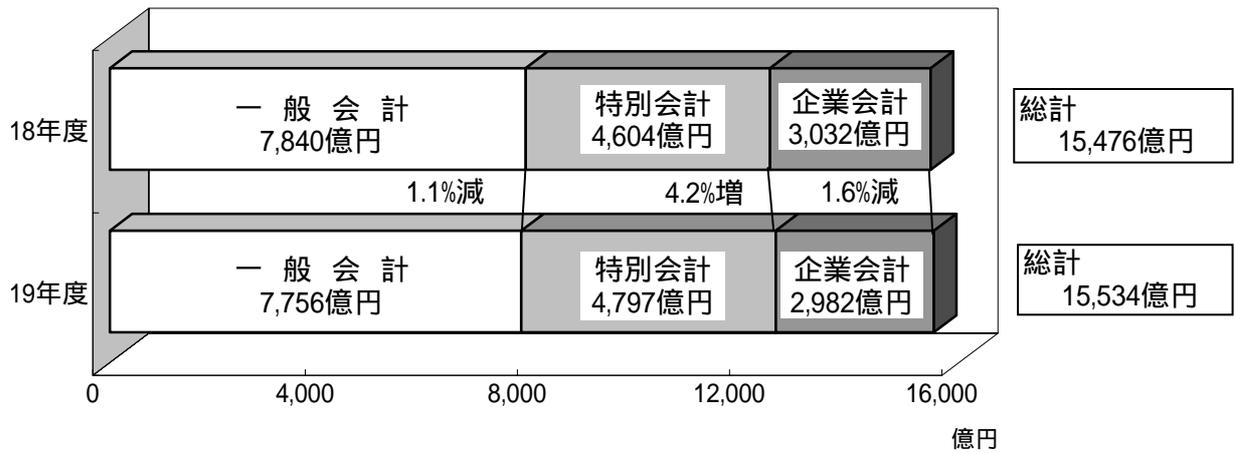
《効果額》 **0.2 億円**（19年度は約1億円の収入）

一般会計市債計上額を4年連続で縮減、市債残高も3年連続で減少

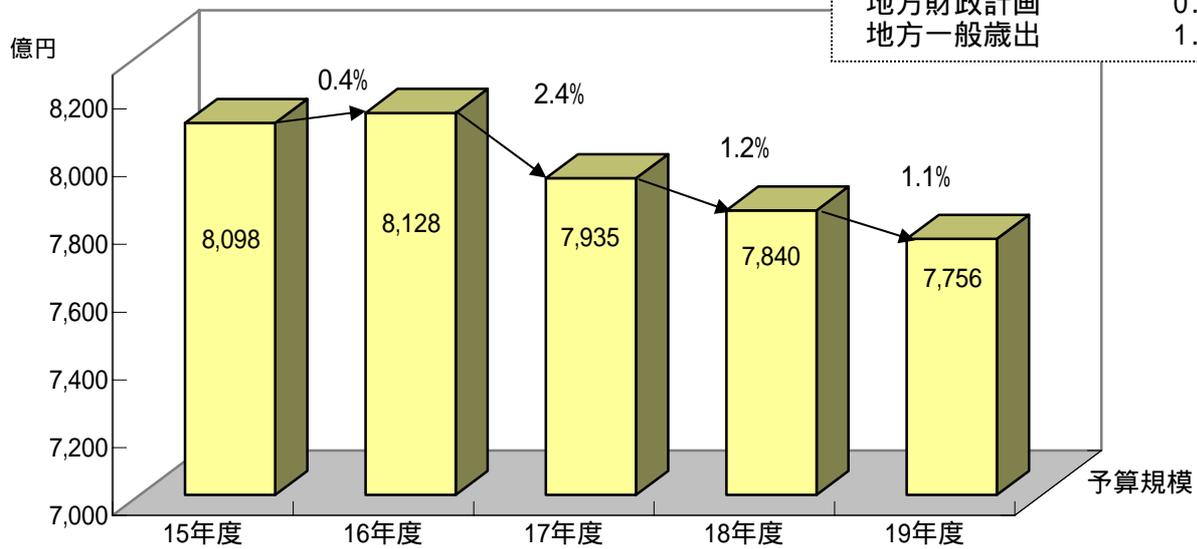
区分	17年度	18年度	19年度
市債計上	643億円	534億円 (109億円)	469億円 (65億円)
市債残高	11,578億円	11,309億円 (269億円)	11,018億円 (291億円)

予算の全体像

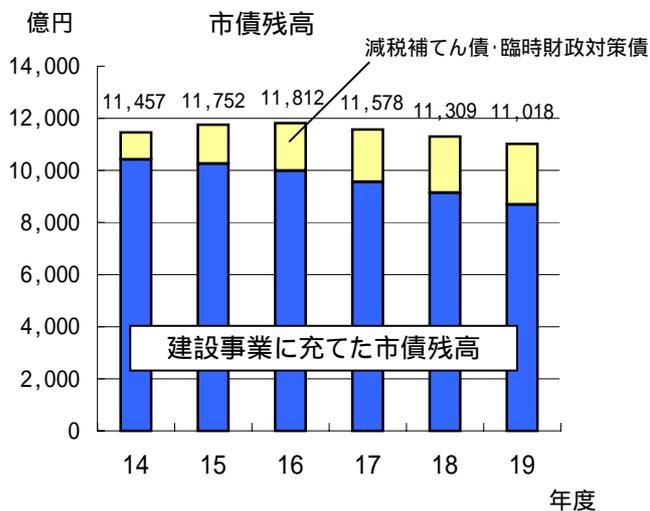
札幌市全体では



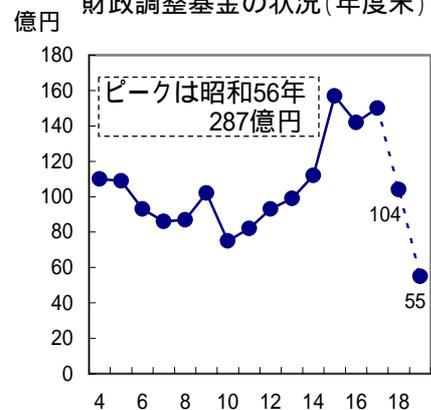
一般会計の予算規模推移



市債残高及び財政調整基金の推移



財政調整基金の状況 (年度末)



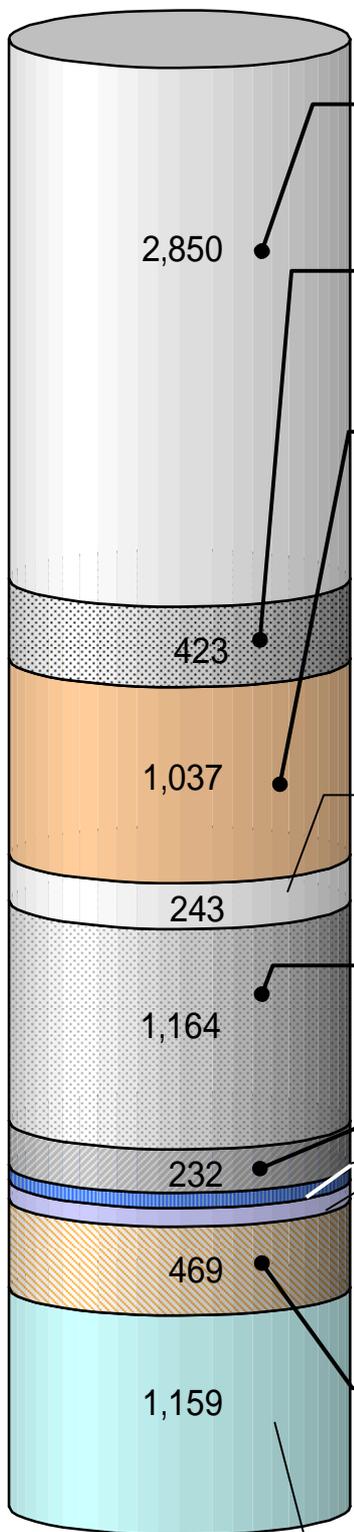
18年度末残高は、18年度予算において46億円を、19年度末残高は、19年度予算において49億円を取り崩した場合です。

一般会計予算の概要

歳入

総額 **7,756** 億円

対前年度 84億円 (1.1%)



市税 対前年度 + 243億円 (+9.3%)

所得税からの税源移譲や定率減税の廃止による個人市民税の増や、市外本店法人の収益の改善による法人市民税の増等により、総額で前年度予算から9.3%の増となりました。

地方譲与税・地方特例交付金・道交付金

対前年度 172億円 (28.9%)

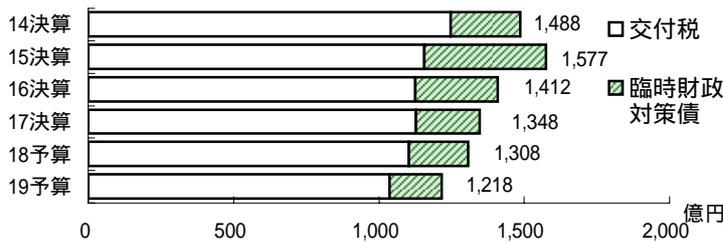
税源移譲に伴う所得譲与税の廃止や、定率減税の廃止に伴う地方特例交付金の減等により前年度予算から大幅な減少となりました。

地方交付税 対前年度 65億円 (5.9%)

交付税の算定基礎となる市税の増等により、前年度予算から5.9%の減となりました。なお、交付税の振替措置である臨時財政対策債との合計では1,218億円となり、前年度予算から90億円、6.9%の減となりました。なお、19年度補正予算に向けて20億円を留保しています。

平成

交付税および臨時財政対策債の推移



分担金負担金
使用料手数料

国庫支出金 (+0.4%)

対前年度 + 4億円

児童手当や学校建設が増加しましたが、道路関係事業の減などもあり、ほぼ前年並みとなりました。

道支出金 (+22.7%)

対前年度 + 43億円

税源移譲による道税徴収取扱費の増や、選挙関係費の増等により、大きく増加しました。

財産収入 79億円

繰入金 100億円

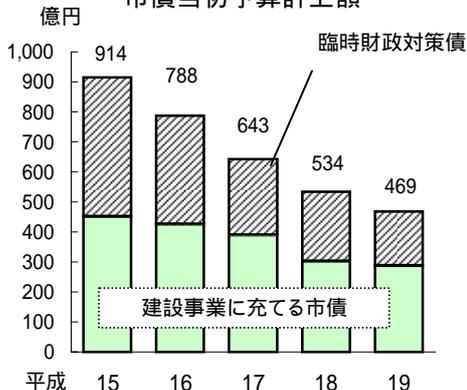
(うち財政調整基金
取崩し 49億円)

市債 (12.2%)

対前年度 65億円

建設事業の減少や、定率減税の代替措置である減税補てん債の廃止が主な要因です。

市債当初予算計上額



諸収入等

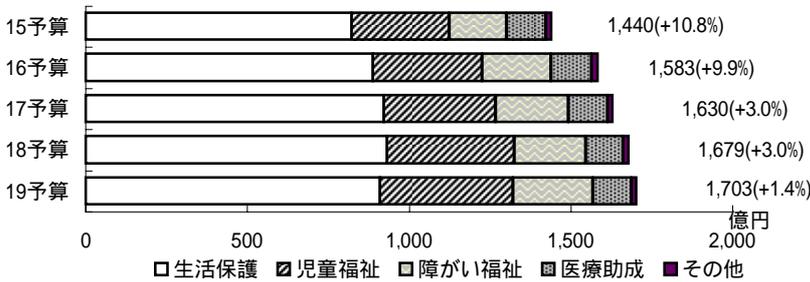
総務費 対前年度 26億円 (8.3%)

選挙関係経費が増加しましたが、2007年FISノルディックスキー札幌大会が18年度で終了したことや、各種システム整備が終了したことなどにより、前年度予算から8.3%の減となりました。

保健福祉費 対前年度 +16億円 (+0.8%)

児童手当が増加しましたが、扶助費全体では伸びが鈍化してきたことなどから、ほぼ前年並みとなりました。

扶助費予算の推移 (保健福祉費分)



経済費 対前年度 15億円 (1.7%)

中小企業金融対策資金貸付の制度変更による減少が主な要因です。

土木費 対前年度 45億円 (5.6%)

除雪費 (140億円 (0.2%) 貸付金を除く) については前年並みを確保しましたが、道路や公園、再開発等の建設事業費が減少したことなどにより、前年度予算から5.6%の減となりました。

教育費 対前年度 +29億円 (+9.4%)

中学校改築の増や市民会館の解体等により、大きく増加しました。

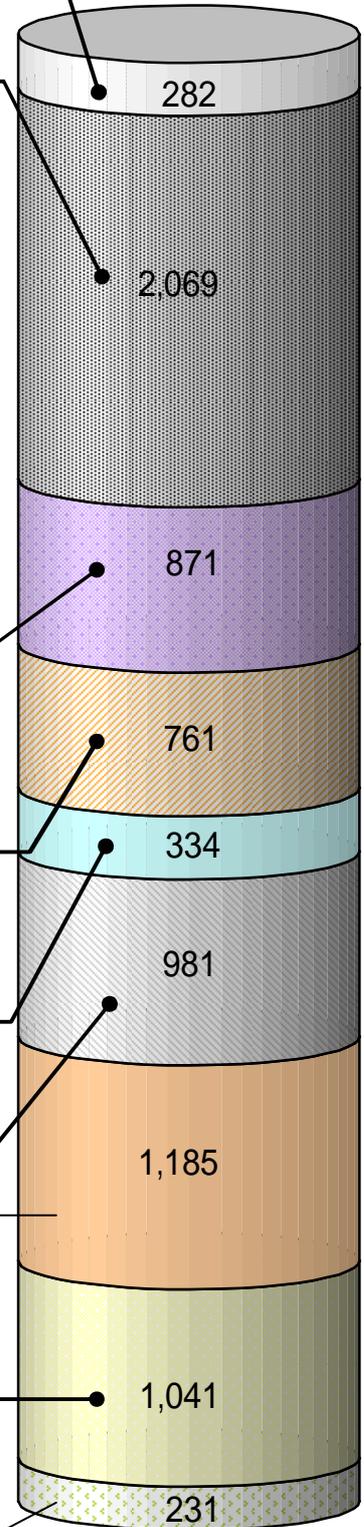
公債費 対前年度 +27億円 (+2.8%)

高金利期に借り入れた市債の償還・借換えが進むため、利子分が減少しますが、元金分 (満期一括償還準備金) が増加したことなどにより、前年度予算から2.8%の増加となりました。

職員費 対前年度 +5億円 (+0.4%)

退職者数増に伴い退職手当が増加しますが、事務事業の見直しに伴う職員数の減等により職員給与が減少するため、全体ではほぼ前年並みとなりました。

歳 出



その他

1 元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ

Point



- ・ 中小企業の資金や人材等の経営基盤を強化するため、きめ細やかに支援
- ・ 既存の施設や観光資源を上手に活かした、札幌の新しい魅力を創出して、全道に広がる集客交流を促進

<p>中小企業や創業に挑戦する市民へのきめ細やかな支援</p>	<p>—主要事業—</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: right;">予算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中小企業金融対策資金貸付</td> <td style="text-align: right;">79,753,000</td> </tr> <tr> <td>中小企業アドバイザー事業</td> <td style="text-align: right;">14,767</td> </tr> <tr> <td>ベンチャー支援事業</td> <td style="text-align: right;">44,081</td> </tr> </tbody> </table>		予算額 (千円)	中小企業金融対策資金貸付	79,753,000	中小企業アドバイザー事業	14,767	ベンチャー支援事業	44,081				
	予算額 (千円)												
中小企業金融対策資金貸付	79,753,000												
中小企業アドバイザー事業	14,767												
ベンチャー支援事業	44,081												
<p>安心して働ける環境づくり</p>	<table border="0"> <tbody> <tr> <td>コミュニティ型建設業創出事業</td> <td style="text-align: right;">15,210</td> </tr> <tr> <td>雇用創出型ニュービジネス立地促進事業</td> <td style="text-align: right;">213,400</td> </tr> <tr> <td>就業サポートセンター事業</td> <td style="text-align: right;">94,011</td> </tr> <tr> <td>中小建設業等経営資源活用型モデル事業</td> <td style="text-align: right;">25,000</td> </tr> </tbody> </table>	コミュニティ型建設業創出事業	15,210	雇用創出型ニュービジネス立地促進事業	213,400	就業サポートセンター事業	94,011	中小建設業等経営資源活用型モデル事業	25,000				
コミュニティ型建設業創出事業	15,210												
雇用創出型ニュービジネス立地促進事業	213,400												
就業サポートセンター事業	94,011												
中小建設業等経営資源活用型モデル事業	25,000												
<p>協働による観光振興とコンベンション事業の推進</p>	<table border="0"> <tbody> <tr> <td>観光都市さっぽろ推進事業</td> <td style="text-align: right;">37,650</td> </tr> <tr> <td>さっぽろ雪まつり魅力アップ事業</td> <td style="text-align: right;">28,000</td> </tr> <tr> <td>さっぽろライラックまつり魅力アップ事業</td> <td style="text-align: right;">3,000</td> </tr> <tr> <td>平岡公園梅林ライトアップ事業</td> <td style="text-align: right;">6,300</td> </tr> <tr> <td>「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」 開催費負担</td> <td style="text-align: right;">11,000</td> </tr> <tr> <td>首都圏シティPR事業</td> <td style="text-align: right;">23,085</td> </tr> </tbody> </table>	観光都市さっぽろ推進事業	37,650	さっぽろ雪まつり魅力アップ事業	28,000	さっぽろライラックまつり魅力アップ事業	3,000	平岡公園梅林ライトアップ事業	6,300	「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」 開催費負担	11,000	首都圏シティPR事業	23,085
観光都市さっぽろ推進事業	37,650												
さっぽろ雪まつり魅力アップ事業	28,000												
さっぽろライラックまつり魅力アップ事業	3,000												
平岡公園梅林ライトアップ事業	6,300												
「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」 開催費負担	11,000												
首都圏シティPR事業	23,085												
<p>さっぽろの知恵を活かした新たな産業の創出</p>	<table border="0"> <tbody> <tr> <td>高度情報通信人材育成・活用事業</td> <td style="text-align: right;">57,600</td> </tr> <tr> <td>デジタルコンテンツ産業化推進事業</td> <td style="text-align: right;">40,567</td> </tr> <tr> <td>首都圏販路拡大推進事業</td> <td style="text-align: right;">9,500</td> </tr> <tr> <td>食産業振興事業</td> <td style="text-align: right;">16,000</td> </tr> </tbody> </table>	高度情報通信人材育成・活用事業	57,600	デジタルコンテンツ産業化推進事業	40,567	首都圏販路拡大推進事業	9,500	食産業振興事業	16,000				
高度情報通信人材育成・活用事業	57,600												
デジタルコンテンツ産業化推進事業	40,567												
首都圏販路拡大推進事業	9,500												
食産業振興事業	16,000												
<p>アジアの産業ネットワークの拡大</p>	<table border="0"> <tbody> <tr> <td>アジア圏等経済交流促進事業</td> <td style="text-align: right;">40,284</td> </tr> </tbody> </table>	アジア圏等経済交流促進事業	40,284										
アジア圏等経済交流促進事業	40,284												

：新規事業、：バリューアップ事業

● 元気基金の仕組みを加え、中小企業向け融資をさらに拡充！！

中小企業金融対策資金貸付

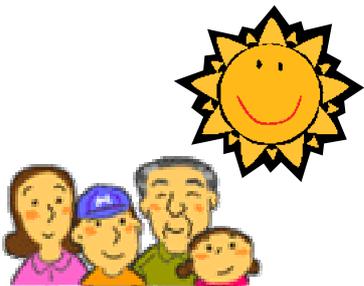
地域経済を支える中小企業の資金調達の円滑化を図るため、制度の見直しを行うとともに融資枠を拡大します。あわせて平成18年度まで実施してきた無担保無保証人扱いの元気小規模事業資金の役割を引き継ぐため、経営支援特別資金を「元気おうえん資金」に変更し、中小企業のニーズにあった、きめ細かい支援を引き続き実施していきます。

融資枠

1,778 億円 1,813 億円



● コミュニティ型建設業を全区へ拡大



コミュニティ型建設業創出事業

地域住民の生活ニーズを充足するとともに、建設業の新たな事業展開が図られるよう、家屋補修・除雪等の生活ニーズと建設業が保有する人材・技術等の経営資源のマッチング・コーディネートを行う仕組みを整えます。

平成 19 年度は、これまでの 5 区から市内全区を実施エリアとします。

● 集客交流都市としての魅力の発信

さっぽろ雪まつり魅力アップ事業

平成 17 年度より会場となった「さとらんど会場」において、参加体験型プログラムを充実するほか、市民組織による自主運営体制への補助を行います。また、駐車場の増設を行うなど、来場者の利便性の向上を図ります。



さっぽろライラックまつり魅力アップ事業

さっぽろライラックまつりに、大連市のアカシア祭りとの交流事業を加えるほか、音楽祭の拡充を図ることにより、春の大通公園の魅力アップします。

● 札幌を首都圏に売り込みます

首都圏シティPR事業

観光・経済の巨大な市場である首都圏において札幌への観光客誘致を図るため、公共交通機関や各種メディアを利用したPRを実施するほか、観光情報を中心としたイベントを実施します。



平岡公園梅林ライトアップ事業

花をテーマとした観光振興を図るため、梅の名所である平岡公園において、開花時期にあわせて夜間のライトアップを行うことにより、新たな魅力を創出します。



● 映像産業基盤の確立へ向けて

デジタルコンテンツ産業化推進事業

今後市場の拡大が期待される短編映画を題材とした「第 2 回札幌国際短編映画祭」を開催するほか、市内映像クリエイターのプロモーションなど、デジタルコンテンツ産業（ ）を振興させる取組を進めます。

パソコン等を駆使し、映像、音楽、ゲーム等のコンテンツを制作し流通させる業種



● アジア圏諸国との産業ネットワークの構築

アジア圏等経済交流促進事業

食品、情報、流通等に関連する産業の国際競争力を高めるため、今後大きな成長が期待できる市場であるアジア圏との産業ネットワークを構築するために、アジア市場情報の収集や、市内企業の情報発信、見本市や商談会を通じた販路拡大支援などを行います。



2 健やかに暮らせる共生の街さっぽろ

Point



- ・情報共有と参加の場を充実し地域の主体的なまちづくりを支援
- ・放課後児童の健全育成等、社会全体での子育て支援を推進

	—主要事業—	予算額(千円)
魅力あふれる 地域づくりの 推 進	地域振興助成	212,000
	元気なまちづくり支援事業	420,000
	仮称)清田区地区センター建設	505,000
	まちづくりセンター情報交流機能強化事業	5,500
少子化対策の 推 進	児童会館改築	1,503
	ミニ児童会館施設設備整備	165,800
	児童手当支給	12,264,944
	延長・一時保育事業費補助	995,138
	認可保育所整備促進事業	10,000
	仮称)市立認定こども園整備	19,500
	母子保健対策(新生児・妊産婦訪問指導)	427,830
不妊治療支援事業	82,326	
地域での高齢 者・障がい者 の自立支援の 促 進	地下鉄駅エレベーター等整備	1,404,000
	小規模作業所運営強化推進事業	8,849
	障がい者協働事業運営費補助	26,860
	障害者自立支援特別対策事業	452,116
	はつらつシニアサポート事業	33,070
	既設市営住宅バリアフリー化事業	205,000
地域での健康 づくりの推進	健康さっぽろ21推進事業	6,080
	ヘルシーコミュニティ促進事業	9,322
	健康づくりネットワーク促進事業	2,705
	たばこ対策	3,230

:新規事業、 :ヘルアップ事業

● 地域活動の新しい拠点が、いよいよ着工・オープン

仮称)清田区地区センター建設

子育てスペースなど、区民の皆さんの意見を取り入れ、設計してきた(仮称)清田区地区センターの建設に着手します。オープンは20年春の予定です。

<概要> 清)里塚2条5丁目
RC(一部鉄骨)造2階建
延床面積1,300㎡



● まちづくりセンター整備

まちづくりセンター
情報交流機能強化事業

レイアウト変更などにより、「まちづくりセンター」の情報交流機能を強化します。



● 地域のまちづくり活動支援を強化！

地域振興助成

自治基本条例の施行を踏まえ、地域のまちづくり活動を積極的に支援するため、地域振興助成金を大幅に増額します。

3,800 万円増額

元気なまちづくり支援事業

まちづくりセンターを拠点とした地域の主体的なまちづくり活動のさらなる活性化を目指し、拡充します。

2,000 万円増額



元気なまちづくり支援事業（各区事業例）

中央区：健康づくり応援パワーアップ事業
 北区：まちづくり活動サポート事業
 東区：地域子ども見守り事業
 白石区：白石でっちな奉公
 厚別区：近隣市文化交流事業



～新さっぽろアートステージ

豊平区：とよひら元気大作戦
 清田区：シニアスクールモデル事業
 南区：地域ふれあいスポーツクラブモデル事業
 西区：エコライフ・コミュニティ創出支援事業
 手稲区：まちづくりセンターからの事業の発信・普及

● ミニ児童会館を11か所整備

ミニ児童会館施設設備整備

小学校の余裕教室を活用したミニ児童会館を11か所整備し、子どもたちの放課後の居場所づくりを進めます。

18年度整備後 40か所 51か所

児童会館改築

老朽化した北郷児童会館を北郷小学校との合築で改築するため、実施設計に着手します。オープンは21年春の予定です。

● 幼稚園・保育園の連携施設の整備

（仮称）市立認定こども園整備

幼保連携のモデル施設として、清田区に幼稚園と区保育・子育て支援センターの併設による（仮称）市立認定こども園を整備するための実施設計に着手します。開園は21年春の予定です。



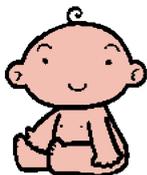
● 元気で健康な赤ちゃんを生み育てるために

母子保健対策（新生児・妊産婦訪問指導）

これまで第一子を中心に実施してきた新生児・妊産婦訪問指導の対象者を、生後4か月までの全出生児に拡大します。

不妊治療支援事業

特定不妊治療費助成制度について、上限10万円の助成を年間2回に増やすとともに、所得制限を緩和し、対象者を拡大します。



● 障害者自立支援法の円滑な運営のために

障害者自立支援特別対策事業

障害者自立支援法の着実な定着を図るため、事業者に対する激変緩和措置などの改善策を講じます。

なお、介護給付・訓練等給付等においては、1割負担上限額の引下げなど、利用者負担の更なる軽減策を講じます。

● 保育所定員270人増

私立保育所新築・改築費補助

新築 1か所（定員90人増）
 改築 2か所（定員60人増）

19年第1回定例市議会において、18年度補正予算案として提出予定

認可保育所整備促進事業

新規 2か所（定員120人増）

延長保育事業費補助

新規 10か所

一時保育事業費補助

新規 9か所



● まちのバリアフリー化の推進

地下鉄駅エレベーター等整備 既設市営住宅バリアフリー化事業

地下鉄駅エレベーターの全駅設置を進めるとともに、既設市営住宅のバリアフリー化に着手します。

<地下鉄駅>
 北18条、北12条、中の島、バスセンター前、南郷7丁目
 エレベーター、身障者対応トイレ

<市営住宅>
 北30条団地
 エレベーター、浴室等住戸改善



● 元気ショップを拠点に授産製品をPR

小規模作業所運営強化推進事業

元気ショップ等で販売している作業所授産製品等について、新たな販路拡大や商品開発に向けた様々な取り組みを展開します。



3 世界に誇れる環境の街さっぽろ

Point



- ・CO₂の削減、みどりのボリュームアップ、ごみ減量・リサイクルなど、市民・事業者と協力して事業を推進
- ・野生動物の復元に取り組むなど、円山動物園の魅力を上

	— 主要事業 —	予算額（千円）
水とみどりの うるおいと 安らぎのある 街の実現	公園整備等	4,391,933
	道路緑化推進	164,920
	市民参加による都市緑化推進事業	12,090
	マイタウン・マイフラワープラン事業	3,800
	一家庭一植樹運動推進	9,310
	リラの花香る街づくり事業	4,200
	みどりゆたかな都心づくり事業	26,300
地球環境問題 への対応と 循環型社会の 構築	環境基本計画推進	4,503
	環境教育基本方針推進	2,389
	総合的環境副教材改訂	2,000
	CO ₂ 削減普及推進事業	52,100
	リサイクル事業推進	12,586
	電動等生ごみ処理機購入助成	4,000
	都市再生プロジェクトネットワーク構築事業費補助	114,660
	野生動物復元事業	15,000
	動物購入、園内小規模整備事業	36,933
ゆたかな 冬の暮らし の実現	雪対策関係費(貸付金を除く)	14,037,200
	冬の公園利用活性化事業	950
	ウィンタースポーツ振興事業	1,800
歩いて暮らせ るゆたかで快 適な街の創造	札幌駅前通地下歩行空間整備	1,995,000
	創成川通アンダーパス連続化整備	4,734,000
	市民交流複合施設検討	30,000
	都市景観重要建築物等保全事業	5,000
	都心交通対策推進事業	14,000

：新規事業、：ハルアップ事業

● がんばってます！円山動物園

野生動物復元事業

動物園周辺を含めた円山エリア全体の環境保護に努めるとともに、北海道全体の自然環境を考えようというメッセージを発信することを目的に、オオムラサキやオオワシなどの繁殖・野生復帰技術の調査研究を進めます。

動物購入、園内小規模整備事業

繁殖期を迎えたボルネオオランウータン「弟路郎(ていじろう・オス)」にパートナーを迎えるとともに、新居となる類人猿館の改修を行います。



● 環境教育の充実など新たな温暖化対策がスタート

CO₂削減普及推進事業

平成13年度に策定した「札幌市温暖化対策推進計画」の改定に合わせて、平成16年度から進めてきたCO₂削減アクションプログラム事業の内容を見直し、環境教育の充実などに重点を置いた普及啓発事業を展開するなど、計画の推進に向けた新たな取り組みをスタートします。

環境教育基本方針推進

平成18年度に改定する「札幌市環境教育・学習基本方針」に基づき、環境教育に関わる本市の施策の評価、検証を行います。

総合的環境副教材改訂

平成13年から市内の全小学生に配布している総合的環境副教材を、より授業で活用しやすい内容に改訂します。



● 一人ひとりの取り組みが大切です

リサイクル事業推進

市民、事業者、札幌市の協働により設立された「ごみ減量実践活動ネットワーク（通称：さっぽろスリムネット）」において、ごみ減量に向けた様々な取り組みを市民、事業者とともに進めます。

電動等生ごみ処理機購入助成

家庭から排出される生ごみを減量・堆肥化できる「電動生ごみ処理機」の購入費として、1機あたり2万円を上限に助成します。



● みどりゆたかな美しい街をつくります

市民参加による都市緑化推進事業

緑の協定締結地域に対する苗木支援などのほか、平成18年度に引き続き、山口緑地において、植樹だけでなく種からの育苗や育樹を行う、「さっぽろふるさと森づくり」事業を、市民・企業と協働で実施します。



マイタウン・マイフラワープラン事業

歩道の植樹ますや公園等に植える花苗を市民とともに育成します。

みどりゆたかな都心づくり事業

沿道企業との協働による都心部の街路空間へのフラワーポットの設置や街路樹の複層化などに取り組みます。

道路緑化推進・公園整備等

緑を感じる道路景観や、市民のニーズに対応した魅力あふれる公園・緑地を増やします。

● 都心を再生するプロジェクトを推進します

札幌駅前通地下歩行空間整備 都市再生プロジェクトエレキネットワーク構築事業費補助

平成18年度に引き続き、札幌駅前通において地下歩行空間及び熱供給導管ピット等の整備を進めます。

創成川通アンダーパス連続化整備

創成川通の北と南のアンダーパスを連続化し、交通の円滑化や親水空間の創出等に取り組みます。平成19年度は、引き続きトンネル本体の構築工事を行います。

市民交流複合施設検討

現市民会館の後継施設について、北1西1街区での設置を目指し、創世1.1.1区計画事業化の動向や市民の方のニーズ等を踏まえつつ、基本計画等を策定します。

創成川通アンダーパスのイメージ



4 芸術・文化、スポーツを発信する街さっぽろ

Point



誰もが気軽に芸術・文化・スポーツを楽しめる環境を整備

	—主要事業—	予算額(千円)
芸術・文化の 薫る街の実現	パシフィック・ミュージック・フェスティバル事業費補助等	229,610
	キタラファーストコンサート事業費補助	28,761
	舞台芸術創作活動支援事業費補助	3,800
	さっぽろアートステージ事業	23,400
	公立文化施設活性化推進事業費補助	10,000
	サッポロ・シティ・ジャズ事業費補助	3,000
	子どものための舞台芸術ワークショップ事業費補助	2,850
スポーツの魅力 あふれる街 の実現	さっぽろスポーツキャラバン隊事業	6,000
	ファイターズ屋内練習場市民開放事業	3,500
	トップアスリートの積極活用事業	2,000
	スポーツ事業促進助成	195,419

● 11月の札幌はアートを発信します

さっぽろアートステージ事業

11月を芸術文化月間と位置付け、さまざまなアート系のイベントを集中して開催し、市民が芸術文化に触れる機会を創出するとともに、芸術家の育成を支援します。



主な事業

シアターゴラウンド
市内の劇場で演劇、
オペラ、人形劇など
さまざまな公演を実施
ミュージックステージ
地下鉄大通駅等、公共スペース
でのストリートライブを実施



● 野外ステージはアートの玉手箱！

公立文化施設活性化推進事業費補助

芸術の森野外ステージの客席部分に仮設スタンドを設置し、音楽コンサートや演劇、ダンスなどの舞台公演を集中的に行います。



<開催日>

9月の土、日、祝日の12日間を予定

● スポーツを身近に感じよう！

スポーツ事業促進助成

2008年3月に本市で開催予定の国際卓球第21回グランプリアジアカップに補助を行います。



さっぽろスポーツキャラバン隊事業

公園や学校など、市民の身近な場所で、スポーツ講習会などを開催し、市民にスポーツ活動のきっかけとなるようなプログラムを提供します。



5 ゆたかな心と創造性あふれる人を育む街さっぽろ

Point



体験活動や国際理解の場の提供など多様な子ども施策を展開
子どもたちの健やかな成長を支える教育環境を充実

自立した市民に
育てる
教育の推進

—主要事業—	予算額（千円）
大志塾運営事業	3,915
子どもワンダーランド事業	1,640
小学校・中学校改築	4,949,000
スクールカウンセラー活用事業	166,366
学校教育指導、指導奨励	76,278
特別支援教育巡回相談員配置モデル事業	32,300
子どもアシストセンター関係	90,794
児童家庭支援センター運営費補助	18,846

さっぽろを
支え、発信する
人づくり

札幌市立大学運営費交付等	1,587,122
中央図書館大通カウンター運営	4,713
中央図書館センター機能整備事業	41,000

：新規事業、：レベルアップ事業

いじめ対策など、子どもへの支援策を拡充します

スクールカウンセラー活用事業

不登校や問題行動の発生等、生徒指導上の様々な問題に対応するため、市内の全中学校及び高等学校に配置しているスクールカウンセラー（臨床心理士等）を、全ての小学校に派遣します。

新たに全小学校に派遣

学校教育指導、指導奨励

いじめや不登校など学校における様々な問題について電話相談及び面接を行っている生徒指導相談員について、いじめ問題に専任で対応する相談員を配置します。

また、教員向けの指導資料を改訂するとともに、新たに、子どもたち向けのメッセージや子どもたち自身の意見や考えも掲載したリーフレットを作成し、いじめ防止に向けた取り組みを強化します。

生徒指導相談員 2人 3人
啓発用リーフレットの作成

特別支援教育巡回相談員配置モデル事業

通常学級で学ぶ特別な支援が必要な児童、生徒を適切に指導するための体制を整えます。

巡回相談員
3人 10人

地域に根付く学校づくりを進めます

小学校・中学校改築



老朽化した東白石中学校と羊丘中学校等を改築します。

新校舎は、バリアフリー化や施設の長寿命化を図り、環境にも配慮した外断熱施工を行うとともに、地域開放を考慮して利用しやすい教室とします。

東白石中学校 平成 20 年 3 月 新校舎竣工予定

敷地：白石区南郷通 15 丁目北

校舎：RC 造 3 階建 延床面積 7,376 ㎡

羊丘中学校 平成 20 年 3 月 新校舎竣工予定

敷地：豊平区福住 1 条 3 丁目

校舎：RC 造 4 階建 延床面積 7,313 ㎡

子どもアシストセンター関係

いじめや不登校など思春期の悩みや不安について、気軽に相談できる機関として、子どもや保護者を対象に電話、メール、面談による相談を行います。

児童家庭支援センター運営費補助

複雑多様化する児童問題について、電話相談など24時間体制で対応している市内の児童家庭支援センター2施設に対して、補助を行います。

実施施設

興正こども家庭支援センター

羊ヶ丘児童家庭支援センター

6 その他の取組み

安全・安心

再掲を含みます

耐震補強事業

1,152,052 千円

市有建築物耐震化緊急5年計画に基づいて学校2校の耐震化工事を実施します。

また、一般施設3か所と学校24校(耐震化工事との重複1校を含む。)の耐震補強に係る設計、及び学校1校の建替に係る設計を行います。



地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 27,000 千円

スクールガード(防犯ボランティア)によるパトロール活動を支援するとともに、小学校の新入生に対して防犯ブザーを配布します。



消費生活相談及び苦情処理

74,668 千円

消費者活動の拠点である札幌市消費者センターの相談受付時間を2時間半延長し、利便性を高めます。



幼稚園、小学校へのAEDの配置 10,916 千円

非常時における救命手段として一般の人が使用できる自動体外式除細動器(AED)を、18年度の中学校、高校に続き、19年度は幼稚園、小学校に配置します。

特別高度救助隊整備事業

40,200 千円

新潟中越地震など近年の大規模災害の発生を踏まえ、より高度な救助資機材(電磁波探査装置など)を配備し、救助体制を強化します。



受付時間 9:00~16:30 9:00~19:00

建築確認及び相談指導

156,732 千円

建築基準法の改正に伴い、一定規模以上の建築物については、従来の札幌市の構造審査に加え、新たに北海道において構造計算適合性の判定を行うピアチェック制度が平成19年6月から導入されます。



耐震偽装事件の再発を防止し、法令遵守を徹底することにより、建築物の安全性に対する信頼を高めます。

配置予定箇所 中央消防署 (スーパーレスキューサッポロ)

救急業務高度化推進

40,500 千円

木造住宅耐震診断補助等

13,500 千円

旧耐震基準で建築された木造住宅の耐震診断費用の一部を補助します。



救急救命士の行う処置が拡大され、平成16年7月から開始された気管挿管に加え、平成18年4月から薬剤(強心剤)投与が一定の条件のもとで可能となりました。



救急救命士に対する気管挿管や薬剤投与の研修、救急資材を計画的に充実させ、救命率の向上を目指します。

補助率 2/3 補助限度額 30,000 円

市民自治の推進

市民自治推進事業 11,000 千円

19 年 4 月から施行する「自治基本条例」を具体化していくため、わかりやすい市政情報提供の推進、子ども、サラリーマン、学生のまちづくりへの参加促進や、条例に基づく取組みの評価機関の試行的運用などを行います。



地域と創る冬みち事業推進 128,000 千円

地域の除排雪など雪対策における様々な課題について市民と連携しながら解決し、北国らしい豊かな暮らしの実現を目指します。



市民意見の政策反映システム事業 1,100 千円

寄せられる様々な市民意見から、施策に結びつく可能性の高い意見を抽出し、検討を加えながら市民の意識調査などを行い、政策への反映を進めます。

都市基盤の整備

JR 篠路駅西第 2 地区再開発事業 412,000 千円

北区北部の市民生活を支える拠点として位置付けられている JR 篠路駅西地区において駅前広場や共同住宅などを再開発事業者とともに整備し、住民の方の利便性と安全性の向上を図ります。



厚別副都心地区街づくり事業 22,000 千円

交通バリアフリー基本構想の重点整備地区である厚別副都心地区における通路等のバリアフリー化や、バスターミナルの防寒対策に向けた基本設計を行います。

この他にも、札幌駅前通地下歩行空間整備（1,995,000 千円）創成川通アンダーパス連続化整備（4,734,000 千円）JR 白石駅周辺地区整備（1,510,000 千円）などを進めていきます。

その他

里塚斎場大規模改修 538,000 千円

開場後 20 年を経過した里塚斎場について、平成 19、20 年度に全面休場した上で施設・設備の大規模な改修工事を行い、今後増大が予想される火葬需要に備えます。

再オープン予定 平成 21 年 4 月

北海道新幹線推進 11,500 千円

北海道新幹線札幌延伸の早期実現に向け、国への要望活動や市民への情報提供などを進めます。



市営墓地区画再公募事業 15,932 千円

市内 3 霊園（里塚、平岸、手稲平和）において、返還された区画の再公募を実施します。



市有建築物長寿命化推進事業 500,000 千円

市有建築物の多くが築後 20 年以上を経過し、建替や修繕に膨大な財政需要が見込まれることから、事後的な修繕から計画的な修繕に移行して、建物を延命化するとともに、劣化の進んでいる施設については緊急的な修繕や改修を行います。



計画修繕 5 施設 緊急修繕 10 施設

国連軍縮会議開催費負担 13,000 千円

19 年 8 月に開催予定の国連軍縮会議における本会議や各種プログラムの開催経費を負担します。



企業会計予算の概要 予算額 2,982 億円

(前年度比 1.6%減)

病院事業会計

予算額 254 億円
(前年度比 2.6%増)



安全で質の高い医療の提供

安全で質の高い医療を提供するため、高度医療機器を中心とした医療機器の更新、整備などを行います。

収益的収入	207 億円
収益的支出	219 億円
差引	12 億円
未処理欠損金	174 億円

総合医療情報システムの整備・電子カルテの導入

電子カルテシステムを中核として、各部門のシステムを統合した総合医療情報システムを導入し、医療の質の向上や患者サービスの向上などを図ります。

中央卸売市場事業会計

予算額 55 億円
(前年度比 37.9%減)



経営の効率化への取組

業務委託の効率化等により、経営効率化の取組みを進めます。

「開かれた市場」への取組

市場の役割等の啓発のため、見学者対応を充実するなど「開かれた市場」の取組みを進めます。

収益的収入	25 億円
収益的支出	31 億円
差引	6 億円
未処理欠損金	27 億円

市場用地拡張

市場に隣接する用地を取得し、積荷・荷さばきスペース等を確保することにより、円滑な市場運営を図ります。

軌道事業会計

予算額 19 億円
(前年度比 2.3%増)



安全運行の確保

安全運行の確保のため、西線 14 条～市道南 18 条線間の軌道改良工事や、老朽化した車両の改良などを行います。

収益的収入	13 億円
収益的支出	14 億円
差引	1 億円
未処理欠損金	0.4 億円

事業経営の改善

これまで進めてきた利用促進策、増収策や効率化策等を更に推し進めます。

高速電車事業会計

予算額 1,003 億円
(前年度比 3.7%減)



駅施設などの安全対策

安全で安心して利用できる地下鉄とするため、駅施設の火災対策や高架部の耐震補強、東西線のホーム柵設置などの整備を進めます。

バリアフリー化の推進

人にやさしい駅施設とするため、誘導点字ブロックや音声案内、触知図などの整備を進め、バリアフリー化を推進します。

健全化に向けた取組

駅業務の委託化や資産の有効活用など経営健全化の取組みを進めます。

収益的収入	497 億円
収益的支出	493 億円
差引	4 億円
未処理欠損金	3,428 億円

水道事業会計

予算額 740 億円
(前年度比 2.4%減)



安全で安定した水道水の供給

安全で安定した水道水の供給のため、水道水質の保全と浄水場、配水施設などの施設整備や耐震化を計画的に進めます。

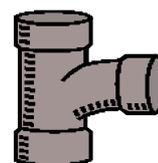
健全経営に向けた取組

事業の重点化や業務の委託化を推進するなど、引き続き、より一層のコスト削減に努め、企業債残高の縮減を図り健全経営を堅持していきます。

収益的収入	445 億円
収益的支出	422 億円
差引	23 億円
未処分利益剰余金	22 億円

下水道事業会計

予算額 910 億円
(前年度比 3.9%増)



安心して快適な生活環境の確保

安心して快適な生活環境の確保のため、老朽施設の改築更新や雨水拡充管の整備などの浸水対策を進めます。

良好な水環境の保全

良好な水環境を保全するため、合流式下水道の改善を行うなど、水質保全に努めます。

東部スラッジセンターの稼働

下水処理に伴って発生する汚泥を効率的に集中処理する東部スラッジセンターが、平成 19 年秋に運転を開始します。

収益的収入	436 億円
収益的支出	453 億円
差引	17 億円
未処理欠損金	293 億円

予算額は収益的支出と資本的支出の合計です。

特別会計予算の概要 予算額 4,797 億円

(前年度比 4.2%増)

土地区画整理会計

予算額 65 億円

富丘西地区ほか 2 地区の事業が収束に向かうこと等により、前年度比 8.3%の減となります。



国民健康保険会計

予算額 2,058 億円

被保険者の増による医療費の伸び等により、前年度比 12.2%の増となります。

一般会計から、一世帯あたり保険料を軽減するための繰入金約 135 億円を含めて、総額 281 億円の繰入を受けます。



団地造成会計

予算額 1 億円

分譲が進んだことで未分譲地の維持管理経費等が減少し、前年度比 3.8%の減となります。



老人医療会計

予算額 1,775 億円

1 人あたり医療費の減等により、前年度比 2.5%の減となります。

介護保険会計

予算額 877 億円

訪問介護（ホームヘルパー）等の介護サービスの利用者数が伸びていることに加え、介護予防等を行う地域支援事業、特に介護予防の拠点である地域包括支援センター等を充実させること等により、前年度比 2.0%の増となります。

介護保険サービスの利用者数は 47,300 人と見込んでおり、利用者 1 人あたりの保険給付額は月額約 14 万 5 千円となります。



駐車場会計

予算額 3 億円

札幌駅北口地下駐車場の設備修繕経費が増加するものの、円山動物園駐車場を含めた運営管理経費等の節減により、前年度同額となります。



母子寡婦福祉資金貸付会計

予算額 3 億円

修学資金等の貸付額の減により、前年度比 2.7%の減となります。

基金会計

予算額 15 億円

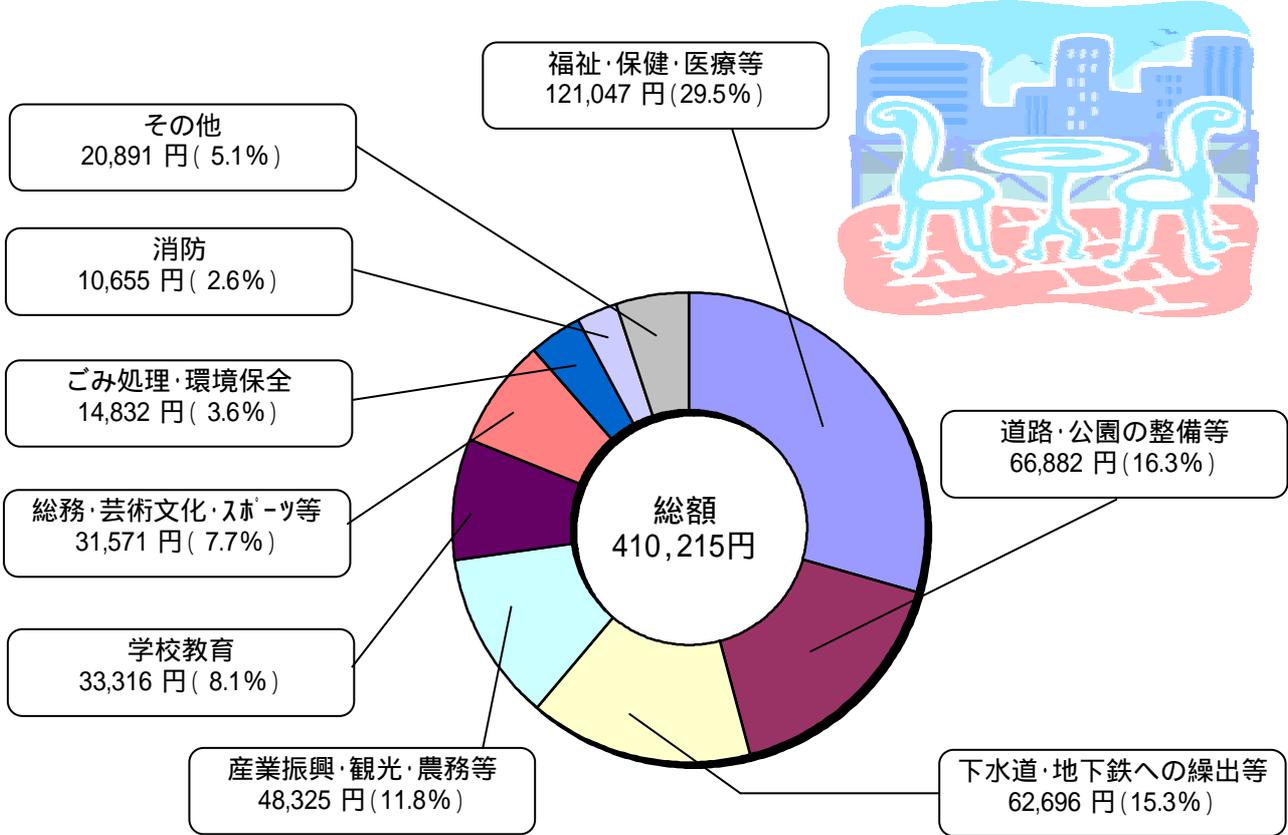
基金の預金等利子の増などにより、前年度比 58.7%の増となります。

市民一人当たりのサービスと負担

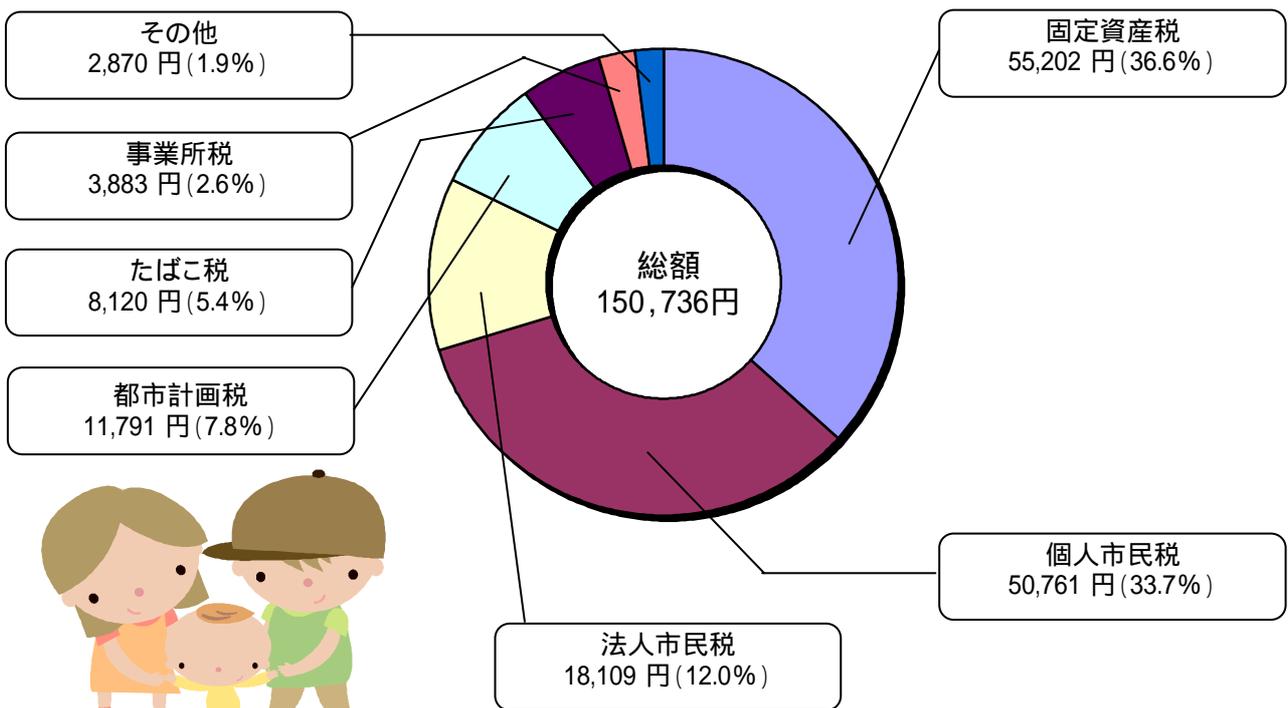
平成19年1月1日現在人口 1,890,729人

市民一人当たりのサービスコストの状況

各経費には、各分野に関連する事業費のほか
関連する職員費及び公債費を含む



市民一人当たりの市税負担の状況



()内の数字は構成比です。

財政構造改革の取組状況と収支不足の解消

札幌市では、持続可能な財政構造への転換を図るため、平成16年12月に「財政構造改革プラン」を策定し、プランに基づく個別の取組項目を進めて、17・18年度の2か年で273億円の効果を上げました。

19年度予算案では、プランの取組みの方向性に沿って、下表のとおり総額69億円の見直しを行うこととしています。



財政構造改革の取組状況

(単位 億円)

項目	19年度 実施	主な取組内容
内部努力によるもの	19	
事務事業の見直し (内部効率)	8	一般事務費や公共施設の維持管理経費の見直し
人件費の見直し	8	学校給食調理、清掃業務等の委託化/公共事業減による関係職員の減/18年度給与改定分
企業会計繰出金の見直し	2	公営企業の経費削減・収入増
事業の選択と集中によるもの	5	
市民の皆さんに影響のあるもの	3	
事務事業の見直し (サービス水準等)	0.3	道路・公園の維持管理水準の見直し等
団体補助金の見直し	0.2	廃止～ 15件(札幌市教育研究協議会、札幌国際ハーフマラソン大会、北海道文学館、札幌交通安全連合会等) 減額～ 1件(札幌市調理師団体連合会)
市税の減免見直し	1	固定資産税等の減免の見直し
受益者負担の適正化 (使用料・手数料等の見直し)	1	市営住宅使用料・市営住宅駐車場使用料、道路占用料、高等学校授業料(H17改定分の3年目)
広告事業の推進	0.2	広報さっぽろ広告枠の増、ホームページバナー広告等 H18;80百万円 H19;104百万円
財産・基金の有効活用	42	土地の売払い 土地開発基金・まちづくり推進基金の取崩し
見直し効果額合計	69	

広告事業の推進では、18年度比で24百万円増の約1億円の収入等を見込んでいます。



中期財政見通し（18年2月）

（単位 億円）

	18年度 (2006)	19年度 (2007)	20年度 (2008)	21年度 (2009)	22年度 (2010)
市税、交付税、譲与税・交付金等の一般財源（臨時財政対策債、減税補てん債を含む）	4,536	4,506	4,476	4,446	4,415
国・道支出金	1,360	1,434	1,480	1,537	1,606
市債（臨時財政対策債、減税補てん債を除く）	302	316	314	300	296
その他	1,590	1,565	1,560	1,557	1,555
歳入合計 A	7,788	7,821	7,830	7,840	7,872
人件費	1,145	1,157	1,156	1,149	1,102
扶助費	1,698	1,772	1,837	1,909	1,991
公債費	955	973	1,009	1,004	1,008
普通建設事業費	689	689	689	689	689
他会計繰出金	1,173	1,204	1,240	1,258	1,246
その他	2,180	2,181	2,172	2,172	2,177
歳出合計 B	7,840	7,976	8,103	8,181	8,213
収支不足 A - B	▲ 52	155	▲ 273	▲ 341	▲ 341

19年度予算における収支不足の解消

（単位 億円）

18年2月中期見通し収支不足	155	
財源の変動による収支悪化	▲ 2	
事業費の変動による収支好転	39	扶助費 等
不足額計	▲ 118	
事務事業の見直し	69	前ページ参照
財政調整基金取崩し	49	
対策額計	118	
差引	0	

19年度は、生活保護費などの扶助費の伸びの鈍化などにより、中期見通しにおける見込額より収支不足が縮小しました。

なおも不足する118億円については、引き続き、事業の委託化や施設維持管理など、事務事業の見直しを積極的に進めるとともに、財産の売払いや財政調整基金の取崩しを行って、これを解消することとしています。

なお、19年度予算を踏まえた新しい中期財政見通しについては、肉付予算案の発表と同時に作成・公表の予定です。

資料 各会計予算総括表

一般会計

(単位 千円、%)

会 計	19年度予算額	18年度予算額	比較増減	増減率
一 般 会 計	775,600,000	784,000,000	8,400,000	1.1

特別会計

会 計	19年度予算額	18年度予算額	比較増減	増減率
土 地 区 画 整 理	6,456,000	7,040,000	584,000	8.3
団 地 造 成	127,000	132,000	5,000	3.8
駐 車 場	331,000	331,000	0	0.0
母 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付	253,000	260,000	7,000	2.7
国 民 健 康 保 険	205,778,000	183,480,000	22,298,000	12.2
老 人 医 療	177,491,000	182,091,000	4,600,000	2.5
介 護 保 険	87,705,000	86,000,000	1,705,000	2.0
基 金	1,536,000	968,000	568,000	58.7
砂防用地先行取得	-	103,000	103,000	皆 減
合 計	479,677,000	460,405,000	19,272,000	4.2

企 業 会 計

(単位 千円、%)

会 計	19年度予算額	18年度予算額	比較増減	増減率
病 院 事 業	25,360,000	24,721,000	639,000	2.6
中央卸売市場事業	5,530,000	8,908,000	3,378,000	37.9
軌 道 事 業	1,921,000	1,878,000	43,000	2.3
高 速 電 車 事 業	100,339,000	104,210,000	3,871,000	3.7
水 道 事 業	74,046,000	75,884,000	1,838,000	2.4
下 水 道 事 業	90,974,000	87,565,000	3,409,000	3.9
合 計	298,170,000	303,166,000	4,996,000	1.6

総 計	1,553,447,000	1,547,571,000	5,876,000	0.4
-----	---------------	---------------	-----------	-----

公 債 会 計	451,427,118	456,232,658	4,805,540	1.1
---------	-------------	-------------	-----------	-----

一 般 会 計

歳 入

款	本年度予算額	構成比	前年度予算額	構成比	比較増減	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 市 税	285,000,000	36.7	260,700,000	33.3	24,300,000	9.3
2 地 方 譲 与 税	7,113,690	0.9	19,265,710	2.5	12,152,020	63.1
3 利 子 割 交 付 金	850,000	0.1	724,000	0.1	126,000	17.4
4 配 当 割 交 付 金	424,000	0.1	166,000	0.0	258,000	155.4
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	429,000	0.1	175,000	0.0	254,000	145.1
6 地 方 消 費 税 交 付 金	20,059,000	2.6	19,469,000	2.5	590,000	3.0
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	139,000	0.0	148,000	0.0	9,000	6.1
8 特 別 地 方 消 費 税 金 交 付 金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
9 自 動 車 取 得 税 金 交 付 金	2,104,000	0.3	2,247,000	0.3	143,000	6.4
10 軽 油 引 取 税 交 付 金	8,591,000	1.1	10,001,000	1.3	1,410,000	14.1
11 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	100,000	0.0	104,000	0.0	4,000	3.8
12 地 方 特 例 交 付 金	2,516,758	0.3	7,225,100	0.9	4,708,342	65.2
13 地 方 交 付 税	103,700,000	13.4	110,200,000	14.1	6,500,000	5.9
14 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,032,000	0.1	1,117,000	0.1	85,000	7.6
15 分 担 金 及 び 負 担 金	4,267,892	0.6	4,134,431	0.5	133,461	3.2
16 使 用 料 及 び 手 数 料	20,035,741	2.6	19,967,170	2.5	68,571	0.3
17 国 庫 支 出 金	116,381,612	15.0	115,974,165	14.8	407,447	0.4
18 道 支 出 金	23,151,500	3.0	18,865,470	2.4	4,286,030	22.7
19 財 産 収 入	7,876,937	1.0	7,411,799	0.9	465,138	6.3
20 寄 附 金	225,471	0.0	498,860	0.1	273,389	54.8
21 繰 入 金	10,037,908	1.3	8,091,520	1.0	1,946,388	24.1
22 繰 越 金	10	0.0	10	0.0	0	0.0
23 諸 収 入	114,653,481	14.8	124,092,765	15.8	9,439,284	7.6
24 市 債	46,910,000	6.0	53,421,000	6.8	6,511,000	12.2
歳 入 合 計	775,600,000	100.0	784,000,000	100.0	8,400,000	1.1

款 別 内 訳 表

歳 出

款	本年度予算額	構成比	前年度予算額	構成比	比較増減	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 議 会 費	1,630,197	0.2	1,549,102	0.2	81,095	5.2
2 総 務 費	28,271,995	3.6	30,821,641	3.9	2,549,646	8.3
3 保 健 福 祉 費	206,888,994	26.7	205,256,975	26.2	1,632,019	0.8
4 環 境 費	14,049,501	1.8	14,409,324	1.8	359,823	2.5
5 労 働 費	1,733,542	0.2	1,866,960	0.2	133,418	7.1
6 経 済 費	87,118,407	11.2	88,652,869	11.3	1,534,462	1.7
7 土 木 費	76,140,944	9.8	80,641,292	10.3	4,500,348	5.6
8 消 防 費	5,137,311	0.7	5,278,505	0.7	141,194	2.7
9 教 育 費	33,390,756	4.3	30,527,024	3.9	2,863,732	9.4
10 公 債 費	98,146,000	12.7	95,487,000	12.2	2,659,000	2.8
11 諸 支 出 金	118,461,353	15.3	125,344,308	16.0	6,882,955	5.5
12 職 員 費	104,131,000	13.4	103,665,000	13.2	466,000	0.4
13 予 備 費	500,000	0.1	500,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	775,600,000	100.0	784,000,000	100.0	8,400,000	1.1

各会計主要事業の概要

注) は新規事業を、 はレベルアップ事業を示す。

一般会計

部・事業名	本年度予算額	事業内容
危機管理対策室		
地震動及び被害の評価事業費	40,000	地下構造調査等のデータに基づき地震動予測及び被害予測を実施
国民保護計画運用費	9,000	国民保護計画の普及啓発及び災害時要援護者対策の検討
総務局		
市政推進部		
行政評価制度推進費	3,889	外部評価を行う行政評価委員会に係る運営費
出資団体評価システム推進費	1,480	出資団体改革プランの進行状況及び団体のあり方等に関するモニタリングの実施
行政部		
平和都市宣言普及啓発費	3,000	平和都市宣言の理念の普及を図るため、「平和へのメッセージ」募集事業、「平和訪問団」派遣事業等を実施
広報部		
市民意見の政策反映システム事業費	1,100	市民から寄せられた提言・要望について市民アンケートや外部委員の意見を取り入れ、政策反映を推進
評価指標達成度調査費	3,500	施策や事業の効果を把握するため、行政評価の指標の達成度に関する市民アンケートを実施
国際部		
「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」開催費負担金	11,000	ミュンヘン市の年中行事であるクリスマス市を大通公園で開催
国連軍縮会議開催費負担金	13,000	2007年国連軍縮会議の札幌開催に係る実行委員会に対する負担 2007年8月下旬開催
札幌・ミュンヘン姉妹都市提携35周年記念事業費	5,800	姉妹都市提携35周年を記念した交流事業等
世界冬の都市市長会関連事業費	15,500	グリーンランド・ヌーク市で開催される第13回世界冬の都市市長会議参加等
東京事務所		
首都圏シティPR事業費	23,085	公共交通機関内での映像配信や集客イベントなどを通じた首都圏でのシティPRを推進
首都圏販路拡大推進事業費	9,500	札幌の企業の首都圏における販路拡大のコンサルティングや製品・技術を売り込むコーディネートを実施

市民まちづくり局			
企画部			
まちづくり基礎調査・研究費	30,000	新しい政策課題への先行的・基礎的調査研究	
北海道新幹線推進費	11,500	要望活動、広報啓発活動、まちづくりの検討	
市民交流複合施設検討費	30,000	市民会館の後継施設の設置に向けた施設機能等の詳細検討及び整備方針の策定	
創世1.1.1区事業化検討費	20,000	事業化に向けた再開発基本計画の策定等	
都心交通対策推進事業費	14,000	タクシー・荷さばき等交通対策の調査	
都心再生協働事業費	12,358	市民や商業者と協働したまちづくりの調査検討	
札幌市立大学運営費交付金等	1,587,122	札幌市立大学への運営費交付等	
地域振興部			
地域振興助成金	212,000	町内会、自治会などの住民組織に対する助成	
安全・安心なまちづくり推進事業費	7,000	防犯意識向上のための啓発事業の実施、薄野地区防犯活動支援	
市民自治推進事業費	11,000	自治基本条例の周知活動、わかりやすい市政情報提供の推進、子どものまちづくり学習支援等	
汎用施設予約システム運営管理費	8,752	区民センター等の予約情報システムにかかる運用経費負担金等	
まちづくりセンター情報交流機能強化事業費	5,500	併設施設の活用やレイアウト変更などの手法による情報交流のためのスペースの充実	
元気なまちづくり支援事業費	420,000	市民自治推進と活力ある元気な地域づくりにつながる市民の主体的なまちづくり活動を支援	
仮称)清田区地区センター建設費	505,000	2階建 延 1,300㎡	
戸籍総合システム機器更新費	137,845	機器の更新及び更新に合わせたセキュリティの強化	
区役所施設等耐震化緊急対策事業費	6,750	基本設計 北区役所別館、豊平区役所	
女性有識者名簿作成事業費	1,000	本市付属機関等への女性委員の登用を促進するための女性有識者名簿の更新	
市民生活部			
消費生活相談及び苦情処理費	74,668	受付時間の延長 (16:30 19:00)	
都市計画部			
市民との協働による都市計画制度普及事業費	3,000	「まち本(まちづくりに役立つ都市計画の本)」等を活用した都市計画制度の普及等	
特定地域計画策定費	2,559	苗穂駅周辺地区施設等整備の計画調整等	

都市景観重要建築物等保全事業費	5,000	指定重要建築物等の所有者等に対しその保全に要する経費の一部を補助
景観計画推進事業費	4,000	景観計画重点区域の指定に向けた調査等
総合交通計画部		
交通バリアフリー推進費	22,000	民営事業者によるバリアフリー化への補助 JRあいの里教育大駅多機能トイレ設置等 ノンステップバス 6台
公共交通ネットワーク確保対策事業費	267,000	バスネットワーク維持のための補助等
路面電車活用方針検討調査費	21,000	都心部での路面電車活用の事業化判断に向けた検討等
札幌駅前通地下歩行空間活用推進費	10,000	民間活力による施設運営体制の確立に向けた検討・調整
情報化推進部		
総合行政情報システム共通基盤整備費	222,000	総合行政情報システムの共通基盤に係る開発・運用等
次世代デジタル技術活用推進事業費	8,000	地上デジタル放送等、次世代デジタル技術の行政目的での利活用に関する調査・研究
札幌申請モデル推進事業費	10,000	ITを活用した各種申請・手続窓口のあり方に関する研究、実証実験等
財政局		
税政部		
円滑な税源移譲実施のための市民税対策費	65,000	三位一体改革の一環として行われる所得税から住民税への税源移譲に係る電算改修、広報、各種事務等
管財部		
電子調達システム整備費	272,000	電子入札の実施に向けたシステムの整備
保健福祉局		
総務部		
福祉のまち推進センター補助金	83,224	地区活動費 88地区
福祉除雪事業費	89,127	自力で除雪を行うことが困難な高齢者・障がい者世帯に対する間口除雪(対象 4,300世帯)
長期生活支援資金貸付事業費補助金	22,000	生活保護における居住用不動産の活用(リバースモーゲージ)制度の創設
保健福祉部		
地下鉄駅エレベーター等整備費	1,404,000	地下鉄駅エレベーター及び身障者対応トイレ整備 [整備]中の島駅(麻生方面)、北18条駅、北12条駅、南郷7丁目駅、バスセンター前駅

障がい者による政策提言サポーター制度運営事業費	1,147	障がいのある人がサポーターとなり、懇談会・意見聴取等を通じて取りまとめた政策提言を市政に反映
小規模作業所運営強化推進事業費	8,849	小規模作業所の運営強化、法定施設移行促進、授産製品等の販売促進
障がい者協働事業運営費補助金	26,860	障がい者の継続した雇用の場となる事業の経費を補助
障害者自立支援特別対策事業費	452,116	事業運営円滑化事業、通所サービス利用促進事業、就労意欲促進事業
地域活動支援センター運営費	1,172,076	125か所
障がい者地域共同作業所運営費補助金	180,943	22か所(新規1か所)
はつらつシニアサポート事業費	33,070	高齢者を社会貢献活動に結びつける、NPOや高齢者団体の自主的な活動を支援
敬老優待乗車証交付事業費	4,104,070	70歳以上の市民を対象に市内各公共交通機関を利用できる敬老パスを交付

健康衛生部

薬事監視指導対策費	1,492	「無承認無許可医薬品」及び「違法ドラッグ」に係る監視・指導體制の強化
災害時医療救護活動研修等対策費	4,600	災害時の迅速かつ円滑な医療救護活動の実現に向けた災害時医療研修等の実施
母子保健対策費	427,830	妊産婦及び乳幼児の健康診査等 第1子を中心に行っていた新生児訪問指導の対象者を生後4か月までの全出生児に拡大
不妊治療支援事業費	82,326	特定不妊治療(体外受精、顕微授精)に係る費用の助成及び不妊専門相談事業の実施 特定不妊治療費の上限10万円の助成を年間2回までに増やし、所得制限の緩和も実施
食育推進費	12,660	国民健康栄養調査、食生活改善推進員の養成・育成、栄養成分表示の推進、食育推進事業等
ヘルシーコミュニティ促進事業費	9,322	地域住民の自主的な健康づくりに対する支援
たばこ対策費	3,230	受動喫煙防止、未成年者・妊婦の喫煙防止等
健康づくりネットワーク促進事業費	2,705	各区の健康づくりグループ・組織等の活動活性化やネットワーク化を支援
健康さっぼろ21推進事業費	6,080	自主的な健康づくりを支援するため、市民からの健康づくり宣言の募集や、ITを活用した情報提供等を実施
市営墓地区画再公募事業費	15,932	市営墓地区画再公募の案内作成、会場借受、資格審査等

霊園基金造成費	163,176	市営墓地区画再公募による墓地使用料及び墓地手数料収入の霊園基金への積立 19年度末基金現在高見込 2,843百万円
山口斎場サービス購入費	1,224,645	P F I 事業契約に基づき山口斎場運営事業者に対して支払うサービス購入費
山口斎場に係る大気環境調査業務費	1,386	山口斎場周辺地域における火葬炉排ガスの影響の有無の調査
里塚斎場大規模改修費	538,000	継続費 19～20年度 総事業費 2,960百万円 火葬炉 30基 焼却炉 1基
子ども未来局		
子ども育成部		
子どもアシストセンター関係費	90,794	思春期の子どもや保護者等が抱える悩みに関する相談や市内巡回指導等を実施
大志塾運営事業費	3,915	子どもたちが自由な発想で企画した活動を自分たちの力で進めていく場の提供
子どもの権利推進事業費	2,000	権利条約の普及啓発、子ども議会の実施
子どもワンダーランド事業費	1,640	外国からの留学生等との遊びを通じた体験交流を各区で実施
少子化対策啓発事業費	6,000	少子化問題についての市民意識の醸成
児童会館運営管理費	2,203,789	104か所
児童会館改築費	1,503	北郷児童会館改築に係る実施設計
ミニ児童会館施設設備整備費	165,800	11か所
子育て支援部		
母子家庭自立支援給付金事業費	11,257	母子家庭自立支援教育訓練給付金事業、母子家庭高等技能訓練促進費事業
児童手当支給費	12,264,944	手当額の拡充（3歳未満の第1、2子 5,000円 10,000円）
地域主体の子育てサロン設置事業費	3,600	地域が主体となる子育てサロンの立ち上げや活動の支援
延長保育事業費補助金等	914,430	156か所（新規 10か所）
一時保育事業費補助金等	80,708	72か所（新規 9か所）
区保育・子育て支援センター運営費	169,313	4か所
認可保育所整備促進事業費	10,000	認可保育所の整備を促進するための設備整備費の助成 2か所 定員増 120人

	仮称)市立認定こども園整備費	19,500	実施設計
児童福祉総合センター			
	児童家庭支援センター運営費補助金	18,846	2か所
環境局			
環境事業部			
	環境基本計画推進費	4,503	環境基本計画の効果的な推進に向けての計画の点検・評価や推進方策の協議の実施
	戦略的施策プログラム推進事業費	1,797	戦略的施策プログラムの効果的な推進を図るための調査・検討
	リサイクル事業推進費	12,586	ごみ減量・リサイクルなどへの取組に対する支援等
	電動等生ごみ処理機購入助成費	4,000	家庭ごみ減量施策の一つとして、生ごみ処理機の普及を目的に助成
	ごみ埋立地造成費	374,000	山本処理場
	篠路清掃工場延命化事業費	576,998	延命化を図るため、必要な整備を実施
	発寒清掃工場排ガス高度処理施設整備費	147,000	継続費 19～22年度 総事業費 2,940百万円 ダイオキシン対策のための設備改修
環境都市推進部			
	環境教育基本方針推進費	2,389	平成18年度に改定する環境教育基本方針の進行管理
	総合的環境副教材改訂費	2,000	市内の全小学生に配布している副教材の改訂
	CO ₂ 削減普及推進事業費	52,100	CO ₂ 排出量削減に向けた各種事業の総合的な実施
	太陽光発電等設置モデル事業費	17,565	小学校1校に太陽光発電設備を設置
	都市再生プロジェクトエネルギーネットワーク構築事業費補助金	114,660	(株)北海道熱供給公社による熱導管ピットの整備に対する補助
みどりの推進部			
	公園造成費	2,458,677	公園造成 五天山公園ほか13か所 街区公園 3か所 地区公園 2か所 総合公園 1か所 特殊公園 1か所 都市緑地 7か所 公園用地取得 茨戸川緑地ほか5か所 国営公園整備費負担金
	個性あふれる公園整備費	165,313	地域の特性に合わせた魅力ある個性的な公園として再生 街区公園 17か所 都市緑地 2か所 緑道 1か所

福祉のまちづくり公園整備費	136,343	身障者対応トイレ整備、園路段差解消等
丘珠空港緑地整備	1,631,600	丘珠空港と調和したまちづくりを推進するため空港周辺に都市緑地を整備
道路緑化推進費	164,920	街路樹の植栽環境の改善、補植、複層化植栽等
市民参加による都市緑化推進事業費	12,090	市民植樹祭等の実施
公共施設緑化推進費	29,260	学校等市有施設の緑化
マイタウン・マイフラワープラン事業費	3,800	市民との協働による花苗の育成及び植栽
一家庭一植樹運動推進費	9,310	市民との協働による苗木づくり及び植樹
リラの花香る街づくり事業費	4,200	市民との協働により札幌市の木であるライラックの植樹を実施
みどりゆたかな都心づくり事業費	26,300	都心部の街路空間における沿道企業との協働によるフラワーコンテナ設置及び大径木育成等
特別緑地保全地区取得費	255,000	三里塚地区、上野幌地区
都市環境緑地取得整備費	121,500	良好な都市環境の形成を図るための緑地取得整備
冬の公園利用活性化事業費	950	市民団体とともに冬季の公園を利用したイベントを実施

円山動物園

野生動物復元事業費	15,000	北海道の野生動物の繁殖と自然への復帰に向けた各種事業の展開
動物購入費	9,700	ボルネオオランウータンの購入
園内小規模整備事業費	27,233	類人猿館の改修等

経済局

産業振興部

コミュニティビジネスによる商店街振興事業費	6,300	商店街等と市民活動団体等が連携してコミュニティビジネスに取り組む事例に対する支援
雇用創出型ニュービジネス立地促進事業費	213,400	雇用創出効果の期待できる人材集約型企業の誘致PR、立地企業に対する補助等
ビジネス情報発信事業費	9,692	製造、IT、バイオ等企業の保有技術調査とインターネット等を活用したビジネス支援
食産業振興事業費	16,000	新技術導入、FOODEX JAPAN等販路拡大支援及びスイーツ王国さっぽろ推進協議会への負担金
アジア圏等経済交流促進事業費	40,284	海外との産業ネットワークの拡大を図るため、市内企業の海外事業展開を支援

高度情報通信人材育成・活用事業費	57,600	市内情報通信産業の人材育成及び人材活用の仕組みを構築
デジタルコンテンツ産業化推進事業費	40,567	コンテンツビジネスの産業化推進のため、札幌国際短編映画祭の開催及び海外と札幌のクリエイターの交換派遣を支援
創造都市さっぽろ(sapporo ideas city)推進事業費	14,500	創造都市としての札幌を世界に向けて発信するイベント等を実施
札幌ブランド構築・推進事業費	26,100	デザインコンペティションの開催及び入賞作品の商品化、デザイン会議、ギャラリー運営等を実施
企業連携構築事業費	6,480	関西・関東地域と本市企業の連携促進
新産業育成推進事業費	12,750	中小企業等の異業種間及び大学等との連携を推進し、研究開発から販路拡大までを一貫して支援
フィルムコミッション事業費補助金	18,294	映画・ドラマ等の撮影の誘致及び支援
コミュニティ型建設業創出事業費	15,210	家屋補修・除雪等の地域の生活ニーズと、建設業の人材や技術をマッチング・コーディネートするための事業の実施 実施区の拡大 5区 10区
建設業広報等対策事業費	3,650	建設業支援施策説明会の開催等
中小建設業等経営資源活用型モデル事業費	25,000	中小建設業者等が行う経営の効率化・基盤強化への取組及び新分野進出への取組に対する支援
中小企業支援センター事業費	50,542	中小企業等に対する窓口相談、専門家派遣、調査分析等の支援
中小企業融資信用保証料補給金	6,300	小規模経営改善資金を対象とした信用保証料の全額補給
中小企業アドバイザー事業費	14,767	離職者等の経験や知識を活かした中小企業に対する経営支援
一般中小企業振興資金貸付金	68,800,000	中小企業に対する運転資金、設備資金等の貸付
特別資金貸付金	10,953,000	商店街活性化資金、物流振興資金、工業振興資金、新事業支援資金、創業支援資金、観光関連施設整備資金
ベンチャー支援事業費	44,081	ベンチャー企業の円滑な創業や事業展開を支援

雇用推進部

就業サポートセンター事業費	94,011	ハローワーク、民間と連携しながら、ワンストップ型の各種就業支援事業を実施
中小企業等求人採用支援事業費	4,631	中小企業の人事・人材育成担当者等を対象とした講習会等を実施

若年層就業体験支援事業費	29,510	就業体験の機会提供による就職支援、就業体験の受入れ先の確保と受入れに必要な支援
農務部		
「顔の見える農業」推進事業費	3,495	「さっぽろとれたてっこ」認証制度による札幌産農畜産物の消費拡大を支援
魅力ある食づくり推進事業費	3,000	地元農産物を使った見本市の開催及び素材の需要調査等により食品産業との連携を促進
市民参加型農業推進事業費	4,700	「さっぽろ農学校」の運営と市民の農業参加機会の創出
レンタルファーム推進事業費	3,140	異業種の企業等の農業参入を支援
環境保全型農業支援事業費	2,559	耕畜連携による有機資源循環システムの構築等
観光文化局		
観光部		
ターゲット別国内観光プロモーション事業費	9,000	首都圏・関西圏等における旅行代理店やマスコミへの直接的なPR等
国際観光促進事業費	11,000	観光セミナー開催、マスコミ関係者招へい、海外旅行見本市出展、外国語版観光ガイド制作等
観光都市さっぽろ推進事業費	37,650	市民・企業・行政の協働による街の魅力づくりや札幌の観光PR等
さっぽろ雪まつり魅力アップ事業費	28,000	雪まつりさとらんど会場における市民参加促進及び観客事業評価調査の実施等
藻岩山魅力アップ構想推進事業費	4,700	藻岩山魅力アップ構想に基づく事業の推進、自然環境影響調査の実施等
さっぽろライラックまつり魅力アップ事業費	3,000	ライラックまつりにおけるイベントの充実や大連市アカシア祭りとの提携事業の実施
平岡公園梅林ライトアップ事業費	6,300	平岡公園における梅林の夜間ライトアップの実施
文化部		
パシフィック・ミュージック・フェスティバル事業費補助金等	229,610	19年7月7日～8月1日開催
札幌交響楽団運営費補助金	160,000	札幌交響楽団に対し、その運営費の一部について補助
文化活動練習会場学校開放事業費	13,349	音楽、演劇等の文化活動団体（アマチュア）の練習会場として小学校の教室を開放 16校
舞台芸術創作活動支援事業費補助金	3,800	演劇などの活動を行う劇団に対して活動拠点に係る家賃等の一部を補助
13丁目笑劇場・笑学校事業費補助金	2,138	さっぽろ夏まつりなどと連動して大衆芸能を紹介する事業に対する補助

さっぽろアートステージ事業費	23,400	11月の芸術文化月間に、複合的・総合的文化事業を開催
サッポロ・シティ・ジャズ事業費補助金	3,000	市内各所でジャズライブを開催する事業に対する補助
公立文化施設活性化推進事業費補助金	10,000	芸術の森野外ステージの客席部分に仮設スタンドを設置し、音楽や舞踊等を公演する事業に対する補助
博物館建設構想推進事業費	15,610	博物館計画推進方針に基づく、博物館活動センターを拠点としたソフト重視の博物館づくりを推進
キタラファーストコンサート事業費補助金	28,761	青少年の音楽普及及び振興を図るため、市内の小学校6年生全員が在学中にオーケストラ演奏を鑑賞体験するプログラムを実施
子どものための舞台芸術ワークショップ事業費補助金	2,850	子どもが講師の指導を受けて舞台芸術を学び成果を発表する事業への補助
スポーツ部		
ファイターズ屋内練習場市民開放事業費	3,500	北海道日本ハムファイターズの屋内練習場の借上料の一部をNPO法人に対し補助
(株)北海道フットボールクラブ事業費補助金	90,000	北海道フットボールクラブが行う下部組織育成事業等に対する補助
ウィンタースポーツ振興事業費	1,800	ウィンタースポーツの活性化を図るため、中学校のスキー授業支援やウィンタースポーツの実践研究を実施
さっぽろスポーツキャラバン隊事業費	6,000	地域住民を対象とした日常的な運動やスポーツ活動のきっかけとなるプログラム等を企画提供
トップアスリートの積極活用事業費	2,000	トップアスリートと市民が身近に接するスポーツイベントやフォーラム等の開催
スポーツ事業促進助成費	195,419	札幌マラソン大会、宮様スキー大会国際競技会、札幌国際スキーマラソン大会補助、プールロッカー中学生以下無料化に係る減免補てん補助等
その他体育施設運営管理費	169,336	中島体育センター耐震改修等
建設局		
管理部		
歩行者と自転車の共存する空間の創出事業費	111,747	都心部及び周辺部の自転車放置禁止区域等において路上放置自転車対策事業を実施

雪対策関係費	14,037,200	道路除雪 (11,451,353) 車道除雪 5,204km 歩道除雪 3,350km 運搬排雪 1,990km 附帯除雪 一式 雪たい積場管理 78か所 パートナーシップ排雪 822件/1,415km 市民助成トラック 6,500台 凍結路面对策 4,275t/681km ロードヒーティング維持管理 (890,027) 雪対策施設整備 (403,800) 新琴似北流雪溝整備、地域密着型雪処理施設 の整備、ロードヒーティング遠隔操作回線の 無線化 冬の生活文化情報発信事業 (3,800) 雪対策事業に関する情報や冬のライフスタ イル・生活文化に関する情報の提供のほか、札 幌の気候風土(冬季生活)の特性を活かした教 育活動を行うための支援 地域と創る冬みち事業推進 (128,000) 除排雪に関する町内会との意見交換会の開催 等 次期雪対策基本計画策定 (11,000) その他 除雪機械整備等
土木部		
交通安全施設整備費	2,306,000	歩道整備 都心地区(バリアフリー) 1地区 北33条東14丁目2号線等 11路線 あんしん歩行エリア・事故危険箇所 手稲駅周辺地区等 6地区 歩道改良 厚別東町56号線等 21路線 交差点改良 新川線 1地区
道路改良費	4,728,273	道路改良 札幌北広島環状線等 15路線 電線類地中化 真駒内篠路線等 3路線 沿道環境 南19条宮の沢線 1路線(低騒音舗装) 情報ボックス 西野真駒内清田線 1路線 A級舗装 西1丁目中通線等 8路線 生活道路 96号線等 91路線
道路橋りょう整備費	658,270	新設 (仮称)簾舞川橋 1橋 架換 山本栄橋等 2橋 橋りょう耐震補強 東川下橋 1橋
直轄事業負担金	3,380,000	国道2次改築等負担 国道230号等

街路改良費	5,866,585	街路改良 新琴似6番通等 23路線 情報ボックス 手稲左股通 1路線 A級舗装 平和通南3号線等 7路線 歩道整備 西岡5条11丁目2号線等 6路線 生活道路 美園3丁目中通線等 55路線
立体交差新設費	1,555,900	北郷通等 2路線
街路橋りょう整備費	1,378,800	新設 仮称)追分2号橋等 2橋 架換 雁来5号橋等 2橋 橋りょう耐震補強 白石環状跨線橋等 4橋
創成川通アンダーパス連続化整備費	4,734,000	仮設工、掘削工、本体構築工等
札幌駅前通地下歩行空間整備費	1,995,000	仮設工・掘削工(本体)、掘削工・構築工・復旧工(さっぽろ駅)、地下埋設物移設補償等
J R 白石駅周辺地区整備費	1,510,000	用地補償、支障物件移設、白石駅北通道路改良等
下水道河川部		
河川整備費	2,456,083	治水整備 雁来川等 22河川 環境整備 札幌北部地区河川(鴨々川)等 4河川
都市局		
市街地整備部		
北3東11周辺地区計画策定費	6,000	民間再開発を適正に誘導するための調査等
J R 篠路駅西第2地区再開発事業費	412,000	再開発事業費補助、周辺基盤整備
厚別副都心地区街づくり事業費	22,000	基本設計、案内表示検討
木造住宅耐震診断補助金等	13,500	旧耐震基準で建築された木造住宅の耐震診断を行った市民に対する補助
特定優良賃貸住宅供給事業費	260,740	家賃補助 867戸
借上市営住宅整備事業費	164,000	民間事業者等が建設する住宅を市営住宅として借り上げるため、建設費に対して補助 新規 30戸 継続 106戸

高齢者向け優良賃貸住宅供給事業費	45,876	民間活力を利用した良質な高齢者向け住宅の供給 建設費補助 新規 50戸 家賃補助 147戸
既設市営住宅バリアフリー化事業費	205,000	既設市営住宅へのエレベーターの設置、浴槽改修等のバリアフリー化を実施
市営住宅建設費	875,000	共同施設等整備 下野幌、菊水上町 住棟・敷地整備 下野幌、光星
市営住宅建設費	1,593,000	継続費 18～19年度 総事業費 1,784百万円 建替分 下野幌 88戸
市営住宅建設費	1,744,000	継続費 18～20年度 総事業費 5,895百万円 建替分 下野幌 126戸 建替分 幌北 154戸
市営住宅建設費	88,000	継続費 19～21年度 総事業費 1,659百万円 建替分 下野幌 90戸
建築部		
保全計画策定費	48,220	公共建築物の長期の保全計画とその実行計画となる修繕計画を作成
耐震診断費	18,239	新耐震構造基準以前に建築された施設の耐震診断
市有建築物長寿命化推進事業費	500,000	市有建築物の保全を計画修繕へ移行させるためのモデル事業を実施するとともに、劣化が進んでいる建築物についての緊急的な修繕や改修を実施
建築指導部		
建築確認及び相談指導費	156,732	建築物の審査・確認、是正指導等及び構造計算適合性の判定を行うピアチェック制度の導入
建築物耐震化促進事業費	7,697	建築物の計画的な耐震化に向けた「耐震改修促進計画」の策定
構造計算支援等事業費	12,000	構造計算書偽装の再発防止策及び構造計算書調査に対する支援等
消防局		
総務部		
特別高度救助隊整備事業費	40,200	特別高度救助隊に必要な救助器具の整備
消防ヘリコプター代替機借受事業費	8,520	点検整備期間中の代替機借受け

救急業務高度化推進費	40,500	救急救命士による気管挿管・薬剤投与の実施など救急業務の高度化に向けた体制整備、資器材導入等
豊平消防署改修費	331,000	継続費 18～19年度 総事業費 656百万円 5階建 延 1,418㎡ 豊平消防署の耐震化・大規模改修
教育委員会事務局		
総務部		
学校適正配置計画推進費	4,750	小規模化が進む学校の適正配置の検討
幼稚園改築費	82,400	中央幼稚園 仮園庭整備 しんえい幼稚園 仮設園舎建設 既存園舎解体
地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業費	27,000	スクールガードリーダーによる学校の巡回指導、新1年生への防犯ブザーの配布等
小学校増築費	531,000	百合が原小学校 校舎 1,380㎡ (普通 6教室、特別支援 1教室) 和光小学校 校舎 816㎡ (普通 6教室)
小学校改築費	466,000	信濃小学校 仮設校舎解体等 北郷小学校 仮設校舎建設、実施設計、埋蔵文化財発掘調査等
中学校改築費	4,483,000	伏見中学校 仮設校舎解体 東白石中学校 校舎 3階建 延 7,376㎡ (普通 17教室、特別 15教室、特別支援 1教室) 羊丘中学校 校舎 4階建 延 7,313㎡ (普通 17教室、特別 15教室、特別支援 1教室) 北野中学校 屋内運動場 延 1,335㎡ 栄南中学校 屋内運動場開放用玄関 延 39㎡
中学校格技場新築費	94,642	平岡中央中学校 250㎡
新しいタイプの定時制高校設置事業費	156,400	暫定校舎(旧大通小学校)の改修工事、初度調弁等
特殊建築物定期点検費	49,898	建築基準法に基づき校舎の劣化等について点検を実施
耐震補強事業費	323,400	工事 1校、実施設計等 24校
学校教育部		
高等学校教育改革推進費	10,002	市立高校の特色づくり等

学校教育指導費	44,492	いじめに関する教員用指導書及び児童向けリーフレットの作成
不登校対策事業費	35,526	相談指導学級 4学級
特別支援教育研究モデル事業費	608	地域ボランティアのあり方に関する調査研究
特別支援教育巡回相談員配置モデル事業費	32,300	通常学級で学ぶ特別な支援が必要な児童を適切に指導するため、学校の支援を行う特別支援教育巡回相談員を増員(3 10名)
スクールカウンセラー活用事業費	166,366	小学校 206校、中学校 98校、 高等学校 8校 いじめや不登校などの課題に対応するため、臨床心理の専門的知識を有するスクールカウンセラーの小学校への新たな派遣体制の整備
子どもと親の相談員配置事業費	1,750	子どもと親の相談員 3校 生徒指導推進協力員 2校
指導奨励費	31,786	いじめ問題に専任で対応するため、生徒指導相談員を増員(2 3名)
学校保健費	792,004	自動体外式除細動器(AED)の配置を幼稚園及び小学校に拡大
生涯学習部		
野外教育事業費	19,376	林間学校、アタックキャンプ等の実施
学校・地域連携事業費	2,526	20校
市民会館代替施設整備事業費	354,600	市民会館の解体、舞台装置等撤去保管
中央図書館		
中央図書館大通カウンター運営費	4,713	地下鉄大通駅に設置された中央図書館大通カウンターの運営管理
中央図書館センター機能整備事業費	41,000	図書購入 10,900冊 視聴覚資料購入 300点

特 別 会 計

会計・事業名	本年度予算額	事業内容
土地区画整理会計		
開発事業部		
土地区画整理事業	6,456,000	市施行 4地区 西宮の沢、富丘西、東雁来第2、 新琴似駅前 組合施行 4地区(は助成地区) 簾舞、南あいの里()、 手稲山口()、手稲曙西
介護保険会計		
保健福祉部		
介護予防センター事業費	159,775	介護予防センター 53か所 身近な地域での相談窓口、地域における介 護予防の推進等
地域包括支援センター運営事業費	865,475	地域包括支援センター 17か所 総合的な相談窓口、介護予防マネジメント 機能等
2015年の高齢者介護推進事業費	6,404	認知症等による要介護者の権利擁護に関する 相談・支援体制の整備
快適生活支援事業費	120	福祉用具利用・住宅改修に関する関係機関連 絡会議及び研修会の開催

企業会計

会計・事業名		本年度予算額	事業内容
病院事業会計			
	医療器械等購入	1,293,292	循環器系X線診断装置等 総合医療情報システム整備
中央卸売市場事業会計			
	中央卸売市場施設整備	1,849,000	事業用地取得 処分用地整備工事等 その他
軌道事業会計			
	路面電車施設整備	366,000	軌道改良 車両改良(4両) その他
高速電車事業会計			
	地下鉄施設整備	13,629,000	東西線車両更新(4編成) 火災対策 自動出改札装置等の更新 (ICカード対応化を含む) バリアフリー対策 南北線高架部耐震補強工事 東西線可動式ホーム柵設置工事 その他
水道事業会計			
	水道施設整備	4,167,000	導・浄水施設 豊平川水道水源水質保全事業 白川浄水場濃縮槽新設工事 白川浄水場高架水槽耐震化工事
	水道配水管布設	5,074,000	送・配水施設 白川第3送水管新設工事 高区配水施設耐震化工事 高区配水施設整備工事 緊急貯水槽 厚別区「厚別公園」 手稲区「曙西公園」
			配水管 幹線 7,191m 枝線 22,611m 補助管 4,000m 市街化調整区域 1,100m ブロック配水施設 3か所新設
下水道事業会計			
	下水道管路布設	7,340,000	管路布設 30,257m 市街化区域幹線 8,810m 市街化区域枝線 20,827m 市街化調整区域 620m
	下水道施設整備	9,960,000	処理場 10か所 東部スラッジセンター第2期 (16～19年度) 手稲処理場第9期 (17～19年度) 篠路拓北処理場第3期 (19～20年度) 東部スラッジセンター第3期 (19～21年度) 厚別処理場第9期 (19～21年度) その他 ポンプ場 8か所 茨戸東部中継ポンプ場第3期 (19～21年度) その他

平成19年度中完成予定施設

(単位:千円)

施設名		予算額	施設の概要	完成年月	担当部
テコ イ 施 設	仮称)清田区地区センター	505,000	(清田区)里塚2条5丁目 2階建 延1,300㎡	20年1月	地域振興部
社会 福 祉 施 設	地下鉄駅エレベーター等	336,000	(中央区)バスセンター前駅 エレベーター、身障者対応トイレ	20年3月	保 健 福 祉 部
		334,000	(北 区)北18条駅 エレベーター、身障者対応トイレ 総事業費719,000【継続費18～19】	20年3月	
		193,000	(白石区)南郷7丁目駅 エレベーター、身障者対応トイレ 総事業費332,000【継続費18～19】	20年3月	
		328,000	(豊平区)中の島駅 エレベーター、身障者対応トイレ	20年3月	
	特別養護老人ホーム(新築補助)	—	(清田区)平岡3条3丁目 定員 80人 補助金交付額334,125(18年度)	19年4月	保 健 福 祉 部
		—	(南区)藤野4条4丁目 定員 80人 補助金交付額334,125(18年度)	19年9月	
		—	(中央区)南8条西10丁目 定員 22人 補助金交付額60,000(18年度)	19年5月	
		—	(白石区)菊水上町4条3丁目 定員 29人 補助金交付額60,000(18年度)	19年5月	
	私立保育所 (新築補助)	(96,000)	(清田区)平岡4条3丁目 定員 90人 乳幼児併設	20年3月	子 育 て 支 援 部
	私立保育所 (改築補助)	(261,000)	(豊平区)中の島2条9丁目 定員 120人(30人増) 乳幼児併設	20年3月	
		(西 区)西町南13丁目 定員 150人(30人増) 乳幼児併設	20年3月		
公 園	宮の森4条緑地	52,000	(中央区)宮の森4条11丁目 都市緑地 面積3.9ha	20年3月	みどりの推進部
	野津幌川緑地	65,650	(厚別区)厚別北2条1丁目他 都市緑地 拡張面積3.3ha	20年3月	
市 営 住 宅	下野幌団地(建替)	1,593,000	(厚別区)青葉町3丁目 2棟 88戸 総事業費1,784,000【継続費18～19】	19年11月	市街地整備部

施設名		予算額	施設の概要	完成年月	担当部
消防施設	豊平消防署(大規模改修)	331,000	(豊平区)月寒東1条8丁目 5階建 延1,418㎡ 総事業費656,000【継続費18～19】	19年8月	消)総務部
	耐震性貯水槽	39,000	(豊平区)豊平1条12丁目(むつみ公園) 容量 100㎡ (白石区)栄通9丁目(こなみ公園) 容量 100㎡	20年3月 20年3月	
教育施設	百合が原小学校(増築)	325,000	(北区)百合が原6丁目 3階建 延1,380㎡	20年3月	教)総務部
	和光小学校(増築)	206,000	(北区)北34条西7丁目 3階建 延816㎡	20年3月	
	東白石中学校(改築)	2,051,000	(白石区)南郷通15丁目北 3階建 延 7,376㎡	20年3月	
	羊丘中学校(改築)	1,861,000	(豊平区)福住1条3丁目 4階建 延7,313㎡	20年3月	
	北野中学校(屋内運動場改築)	501,000	(清田区)北野2条3丁目 屋内運動場 2階建 延1,335㎡	20年3月	
	平岡中央中学校(格技場新築)	94,642	(清田区)平岡5条4丁目 格技場 平家建250㎡	20年3月	
交通	地下鉄駅避難通路・エスカレーター	224,000	(中央区)幌平橋駅 避難通路(ホーム～地上) 総事業費 443,000【継続費18～19】	20年3月	高速電車部
水道	緊急貯水槽	83,000	(手稲区)手稲山口土地区画整理事業地内(曙西公園) 容量 100㎡	20年1月	給水部
		105,000	(厚別区)上野幌3条1丁目(厚別公園) 容量 100㎡	20年1月	
下水道	東部スラッジセンター	3,209,000	(白石区)東米里776-18他 汚泥濃縮棟(地下1階地上2階)、汚泥処理棟(地上5階) ケーキ貯留棟(地下1階地上4階)、汚泥焼却棟(地上4階) 総事業費 18,257,000【継続費16～19】	19年9月	下水道河川部

市民の皆様からのご意見と札幌市の考え方

本年度の予算編成方針については平成18年(2006年)10月5日に、各局の予算要求方針については11月8日にそれぞれ公表し、12月8日までの間、市民の皆様からのご意見をいただきました。

お寄せいただいたご意見の要旨とそれに対する札幌市の考え方について、以下のとおり公表いたします。

・意見の件数	2件
・意見提出者	2人
・提出の方法	電話 1件
	電子メール 1件
	来訪 0件

担当局	意見の要旨	市の考え方
環境局	子どもたちに対して自然をどのように守るかをもっと教えることが必要だ。 予算を自然や環境を守る大規模な活動に使ってはどうか。	身近な自然や地球環境を保全し良好な状態で将来の世代に引き継いでいくことは非常に重要であると考えております。こうした考え方のもと、本市においては、札幌市環境教育・学習基本方針に基づき、学習用の環境副教材を全小学生に配布し授業で活用しているほか、札幌市環境プラザにおいて環境保全に関する様々な情報を子どもたちへ発信するなど、環境教育の充実に努めているところです。 環境問題の解決には市民一人ひとりの取り組みの積み重ねが大切であることから、今後も市民の環境保全活動の普及に努めていきたいと考えております。
建設局	創成川通アンダーパス連続化整備の予算は足りない、事業をやめるべきだと思うが後戻りはできないか。	この事業は、都心アクセス交通と都心通過交通を地上道路と地下トンネルに分離することにより、創成川通とその周辺道路の交通円滑化を図るとともに、トンネルの上部空間に多くの方がやすらげる河川緑地空間を整備することで都心東側街区に潤いを与えるなど、都心の魅力向上に大きく貢献するものと考えております。 現在、トンネル本体に係わる工事の進捗率が30%を超えておりますが、事業の実施に当たっては、平成15年度に市民議論(1000人ワークショップ)を行い、多くの市民に賛同をいただいております。 魅力ある都心を創り上げていく本事業の推進にご理解をお願いします。

平成 19 年度

予 算 の 概 要

平成 19 年(2007 年)1 月 25 日 発行

市政等資料番号	01-D01-06-859
広報印刷物番号	18-1-64
関係部局保存期間	1 年

編集・発行 札幌市財政局財政部

〒060-8611 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目

TEL 011(211)2212 FAX 011(218)5147

ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo/>



さっぽろ市

01-D01-06-859

18-1-64